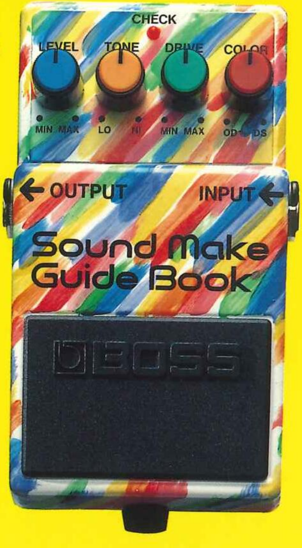
ALL ABOUT EFFECTORS

EFFECTOR IS ENERGY OF PLAYERS



Vol.10



全29種のBOSSコンパクト・エフェクター。
しかし、ただ数の多さを自慢したいわけではありません。
多彩なラインナップは、アーチストの気持ちを、より忠実に伝えるために、
アーチストの個性を、よりきわ立たせるために、と求め続けてきた
あくまでも結果なのですから。ほとんどの機種がベストセラーになり、何百万人もの
アーチストと一緒に"新しいシーンの音"を、今このときもつくり続けている事実。
それがBOSSの誇りです。BOSSはつくり続けます。アーチストが熱い夢をかける
パートナーとして選ぶに値する、かけがえのない一台を。これからも、いつまでも。

CONTENTS

What is EFFECTOR ··· 1
エフェクター一覧表 ··· 2
COMPACT EFFECTOR SERIES
SD-1・Super OverDrive ··· 5
OD-2・Turbo OverDrive ··· 6
DS-2・Turbo Distortion ··· 7
OS-2・OverDrive/Distortion ··· 8
HM-2・Heavy Metal ··· 9
MZ-2・Digital Metalizer ··· 10
DF-2・Super Feedbacker & Distortion ··· 11
MT-2・Metal Zone ··· 12
DD-3・Digital Delay ··· 15
CH-1・Super Chorus ··· 18
DC-3・Digital Space-D ··· 19
BF-2・Flanger ··· 20
HF-2・HiBand Flanger ··· 21
PH-2・Super Phaser ··· 22
PN-2・Tremolo/Pan ··· 23
GE-7・Equalizer ··· 25
PQ-4・Parametric Equalizer ··· 26
EH-2・Enhancer ··· 27
CS-3・Compression Sustainer ··· 29
LM-2・Limiter ··· 30
OC-2・Octave ··· 32
PS-2・Digital Pitch Shifter/Delay ··· 33
NS-2・Noise Suppressor ··· 34
BCB-6・Carrying Box ··· 35
PSM-5・Power Supply & Master Switch ··· 36
MAKE THE GOOD SOUNDS ··· 37
MAKE THE EXCITING SOUNDS ··· 41
MULTIPLE EFFECTS
BE-5・Guitar Multiple Effects ··· 43
BE-5M・Programmable Multiple Effects ··· 44
ME-5・Guitar Multiple Effects ··· 45
BASS EFFECTS
LM-2B・Bass Limiter ··· 47
GE-7B・Bass Equalizer ··· 48
PQ-3B・Bass Parametric Equalizer ··· 49
CE-2B・Bass Chorus ··· 50
BF-2B・Bass Flanger ··· 51
BE-5B・Bass Multiple Effects ··· 52
ACCESSORIES
TU-12・Chromatic Tuner ··· 53
TU-6・Guitar Tuner ··· 54
TU-12H・Chromatic Tuner ··· 54
FV-50H/FV-50L・Volume Pedal ··· 55
TM-3・Training Monitor/Line Driver ··· 56
MG-10・Guitar Amplifier ··· 57
FS-5U/FS-5L・Foot Switch ··· 58
PSA-100/ACA-100・AC Adaptor ··· 58
MICRO RACK PRO SERIES
SE-50・Stereo Effects Processor ··· 60
FC-50・MIDI Foot Controller ··· 60
NS-50・Stereo Noise Suppressor ··· 61
CL-50・Compressor Limiter ··· 61
GE-21・Graphic Equalizer ··· 62
GUITAR DRIVER
GL-100・Guitar Driver ··· 63
DICTIONARY OF MUSIC ··· 66

W What is EFFECTOR



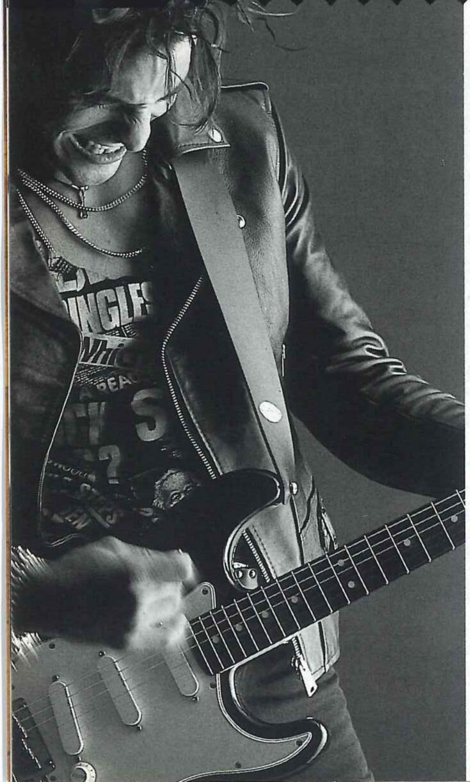
エフェクターとは「効果を与えるもの」という意味ですが、その名前の通り楽器とアンプの間に接続して、音にさまざまな効果を与えることにより、好みのサウンドをつくるためのデバイスです。現在では、プロの間でも必須イクイップメントになっているこのエフェクター。本誌には、エフェクターを使った基本的な音のつくり方から、さらにプロの最新エフェクト・テクニックまで満載しました。君のサウンド・メイクの手助けになること間違いなし!の一冊です。

ひとくちにエフェクターといってもその種類は多彩です。ここでは、この一覧表を見て、まずエフェクターの種類と機能を理解しましょう。

■エフェクター一覧表■

機能	エフェクト名	効果	機種名(掲載ページ)	
❶音を歪ませる。	オーバードライブ	ギターのピッキングのニュアンスを生かしながらアンプをフルアップしたようなマイルドな歪みがえられる。	SD-1(P5) OD-2(P6)	OS-2(P8)
	ディストーション	オーバードライブよりもさらにハードな歪みがえられる。	DS-2(P7) HM-2(P9) DF-2(P11) MZ-2(P10) MT-2(P12)	
❷音を響かせる。	ディレイ	音を遅らせて、音に立体感をつけたり、残響効果を与える。	DD-3(P15)	
❸音をゆらせる。	コーラス	音を遅らせて、さらにその音をゆらすことによりひろがりのある美しいサウンドがえられる。	CH-1(P18) DC-3(P19)	
	フランジャー	音を電子的に遅らせて、原音とミックスすることによりうねりのある音色変化がえられる。	BF-2(P20) HF-2(P21) BF-2B(P51)	
	フェイザー	音の位相を変化させて、原音とミックスすることにより回転スピーカーのような音色変化がえられる。	PH-2(P22)	
	トレモロ	音量を周期的に変化させることによりトレモロ効果がえられる。	PN-2(P23)	
	パンニング	左右の音の定位を周期的に変化させることにより、音が左から右、右から左へと飛ぶパンニング効果がえられる。		
❹音色を変える。	イコライザー	特定の周波数の音をブースト/カットできる。	GE-7(P25) GE-7B(P48) PQ-4(P26) PQ-3B(P49)	
	エンハンサー	高音域の倍音強調により、音のヌケをよくする。	EH-2(P27)	
❺レベルを変える。	コンプレッサー	大入力は圧縮し、小入力を持ち上げることにより、サステイン効果がえられる。	CS-3(P29)	
	リミッター	あるレベルまでは圧縮を行なわずにピーク入力だけを急激に圧縮し、過大入力を抑える。	LM-2(P30) LM-2B(P47)	
❻音程を変える。	オクターブ	原音から1オクターブ下、2オクターブ下の音を生みだす。	OC-2(P32)	
	ピッチ・シフター	特定の範囲で自由に音のピッチを変えることができる。	PS-2(P33)	
❼ノイズをとる。	ノイズ・サプレッサー	エフェクターをたくさんつないだ時に発生するノイズをカットする。	NS-2(P34)	

1 音を歪ませる。【オーバードライブ、ディストーション】



オーバードライブとディストーション。
歪み系のエフェクターは、ギタリストなら必ず一台は持っているエフェクターでしょう。種類の多さも、ほかのエフェクターに比べてダントツですが、大きくオーバードライブとディストーションの2種類に分類することができます。真空管アンプをフル・ボリュームで鳴らしたときのような、甘くマイルドな歪みが得られ、ギターのピッキングのニュアンスを出しやすいタイプがオーバードライブ。そしてオーバードライブよりもさらにハードに歪み、ヘビー・メタルやハードロックにぴったりなタイプをディストーションと呼んでいます。

歪んだサウンドはロック・ミュージックの命。
歪んだ荒々しいサウンドは、ロック・ミュージックには欠かせないサウンドといえるでしょう。それだけにアーチストは、自分の思い通りのサウンドを出すために、使用するアンプやエフェクターに徹底的にこだわります。そこでBOSSはこの歪み系エフェクターだけでも8種類を用意しました。これこそ自分の音だ。肉声だ。と感じられる、ベストマッチの一台をセレクトできる強力なラインナップです。

Check Point 必須アイテムのエフェクターだから効果的に使いたい。

これはセッティングの基本ですが、まずギターのボリュームは10まで上げます。(ノイジーになりやすい歪み系エフェクターが、DISTツマミをあまり上げなくても歪みが得られるように。)そしてエフェクター側の音量は、エフェクトをONのときとOFFのときの音量バランスを取るために使い、全体の音量はアンプ側で調節します。エフェクター側で調節すると、エフェクトONとOFFのときの音量が極端に変化したり、ノイズやハウリングの原因になります。また歪み系エフェクターのTONEツマミを上げ過ぎて、カタイ、聴きづらい音色をつくってしまう人が案外多いようです。歪ませた音は、クリア・トーンに比べて音のヌケがわかりにくいので、音色をチェックするときに自分がプレイする場所から離れてみましょう。そうすればTONEの上げ過ぎにも気がつくはずです。

Check Point ギターの出力によって歪み方は大きく変わる。

歪み系エフェクターを使う場合、どんな種類のギターで弾くかということも重要なポイントです。例えば、同じオーバードライブを使っても、出力の小さなシングル・コイル・タイプのギターと、出力の大きなハムバッキング・タイプのギターでは、ハムバッキング・タイプのギターの方がよりハードに歪みます。つまりギターからの出力が大きいほど、歪みは深くなります。ということはギター側のボリュームで、歪み方をコントロールすることもできるわけです。ロック・ギターのサウンドは、エフェクターとアンプとギターで音づくりをする。このことをよく頭に置いておきましょう。そうすれば、例えばCDやテープの曲を、コピーしようとしたときにも「この曲は、あのギターとあのエフェクターで音づくりをしているのでは?」なんてこともきっと予想できるようになってくるはずです。

SD-1

スーパー・オーバードライブ
¥10,000（税別）

SD-1は、ギターのピッキングやフィンガリングの微妙なニュアンスは残しながら、チューブ・アンプをフルアップしたような、粘りのあるマイルドな歪みがえられるエフェクターです。名器OD-1と同じBOSS独自の非対称オーバードライブ・サーキットを搭載した超ベストセラー・モデル。オーバードライブ・エフェクターの原点と言えばこの音でしょう。しかも多彩なオーバードライブ効果がえられるトーン・コントロールも装備。



Point Of Performance

軽く歪んだ、ナチュラルなオーバードライブをかける場合のセッティングです。DRIVEツマミはひかえめにセットしましょう。また、あくまでTONEを、上げ過ぎないようにするのもポイントです。

●マイルドなオーバードライブ・サウンド。



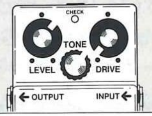
ウォームで美しい歪みサウンドが身上のSD-1ですが、DRIVEを上げて強めに歪ませ、さらにTONEを上げて、高域をブーストすると、ハードなオーバードライブ・サウンドに変化させることができます。

●ハードなオーバードライブ・サウンド。



ロックンロール・ギターにぴったりの、ネバリのあるオーバードライブ・サウンドが得られるセッティングです。DRIVEはひかえめにセット。TONEを右側にまわして、やや高域をブーストしましょう。

●ロックンロール・ギターに最適な設定。



OD-2

ターボ・オーバードライブ
¥10,000（税別）

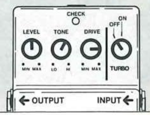
OD-2は、コンパクト・ボディに2種類のオーバードライブ回路をギュッと凝縮したエフェクターです。ターボOFFでは甘くマイルドに歪むスタンダードなオーバードライブ・サウンド。ターボONに切り換えると、まさにターボ・エンジンを思わせる超ハードな、ロック・スピリッツあふれる新体験オーバードライブ・サウンドへと一新。アメリカン・ロックからハード・ロックまで幅広い演奏ジャンルに対応するオーバードライブです。



Point Of Performance

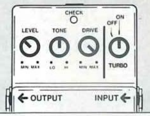
TURBOスイッチのON/OFFにより、まったくキャラクターの違うサウンドが得られるのがOD-2の特長ですが、甘くマイルドで粘りのある、典型的なオーバードライブ・サウンドなら、このセッティングです。

●ナチュラルなオーバードライブ・サウンド。



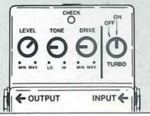
TURBOスイッチはONで使用。DRIVEはフルにかけて、強く歪ませると、ヘビーなロックに最適なサウンドになります。たとえシングル・コイル・タイプのギターで弾いても、強烈な歪みが得られます。

●ヘビーなロック・サウンドのセッティング。



独特のネバリと、腰のあるメローなオーバードライブ・サウンドをつくるセッティングです。TURBOスイッチはONで使用。DRIVEもTONEもひかえぎみで使用し、柔かめの歪みを得るようにします。

●メローなオーバードライブ・サウンド。



DS-2

ターボ・ディストーション

￥10,000(税別)

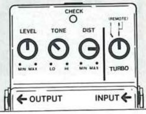
DS-2は、2種類のターボ・モードを備えたツイン・ターボ・ディストーションです。モードⅠは音ヤセがなく、くせのないオーソドックスなディストーション。モードⅡでは重厚で超ワイルド、大型アンプをフル・ボリュームで鳴らしたときの箱なりサウンドを思わせる重量級ハード・ディストーションが得られます。そのうえフット・スイッチ(FS-5L)を使えば、モード切り換えを足もとでコントロールできるリモート・ジャックを装備。



Point Of Performance

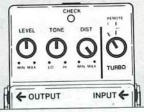
DS-2は、モードⅠとモードⅡで、キャラクターの違うディストーション・サウンドを得られますが、ギター・ソロ用に最適な、大型アンプのフルアップを思わせる、ド迫力サウンドならこのセッティングで。

●ギター・ソロ用のセッティング位置。



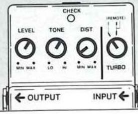
モードはⅠにセット。DISTを、MAX側にまわして強めに歪ませます。DS-2は、このバッキング用とリード用の設定の切り換えを、フット・スイッチを使えば、プレイ中でもフット操作で行なえます。

●ハード・ロックのバッキング向きの設定。



ターボ・モードをⅠに設定します。DISTを左にまわして軽く歪ませると、ライトでナチュラルなディストーション・サウンドが得られます。このときギター側のボリュームは、絞りぎみにしましょう。

●ライトでナチュラルな歪みが得られる設定。



OS-2

オーバードライブ/ディストーション

￥10,000(税別)

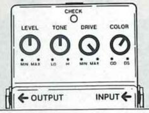
OS-2は、オーバードライブとディストーションを合体したニュー・コンセプトのエフェクター。それぞれの単体使用はもちろん、二つの音をミックスできるカラー・コントロールを搭載。2種類のエフェクターの直列使用ではえられない、新しいブレンド・サウンドを表現できます。例えばシングルコイル・タイプのギターの場合、ディストーションではでなかったピッキングのニュアンスまで表現しつつ、ハードに歪む音づくりが可能。



Point Of Performance

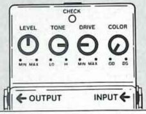
カラー・ツマミを真ん中よりも少しDS側にすると、中域にハリのある甘さを残したオーバードライブと、太くて、重厚なディストーションをミックスしたマイルドなディストーション・サウンドになります。

●マイルドなディストーション・サウンド。



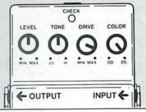
70年代に一世を風靡したウエスト・コースト・サウンドにぴったりの、さわやかなオーバードライブ・サウンドです。カラー・ツマミは、OD側にいっぱいに回し切ります。DRIVEはひかえめに設定します。

●ウエスト・コースト風サウンド。



カラー・ツマミをDIST側にいっぱいに回して、DRIVEをMAX側にまわして強く歪ませると、ギンギンに歪んだ、ハードロックに最適の過激なディストーション・サウンドをつくることができます。

●ギンギンのハード・ロック・サウンド。



HM-2

ヘビー・メタル

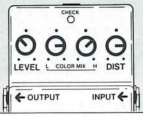
￥10,000(税別)

HM-2は、ハードで重厚な歪みが特徴の超ヘビーなディストーションです。新設計のハード・ディストーション回路により、あくまで原音のニュアンスを残しつつ、ファットに歪むディストーション効果が得られます。しかも歪みにともなう音ヤセもありません。さらにロー、ハイ、独立のカラー・ミックス・コントロールを装備。高域、低域それぞれにブースト/カットができるので、より綿密で、多彩なディストーション効果が得られます。



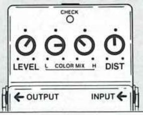
Point Of Performance

DISTをMAX側に回してハードに歪ませて、トーン・コントロールで、ギラギラした高域をつくり、さらに低域をブーストすると、フィードバック奏法などにぴったりの、メタリック・サウンドになります。



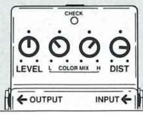
●メタリック・サウンドのセッティング。

チューブ・アンプをフルアップしたような、重低音の効いたファットなサウンドなら、このセッティングです。ピッキング・ハーモニクスを使ってのリード・プレイや重厚なリフを決めるときには最適でしょう。



●チューブ・ディストーション。

2系統のトーン・コントロールにより、多彩なサウンドをつくりだせるのがHM-2の特長ですが、LOWを左側に回すと、タイトに引き締まった、メタル系のバッキングに最適なサウンドを得ることができます。



●ヘビメタのバッキング向きのサウンド。

MZ-2

デジタル・メタライザー

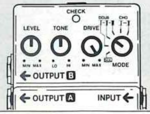
￥15,800(税別)

MZ-2は、ディストーションにステレオ・デジタル・エフェクツをプラス。ヘビー・メタルやハードロックの音づくりに欠かせない重厚で、空間的な広がりのあるディストーション効果を一台で得られるエフェクターです。ダブリング・ディストーションや、コーラス・ディストーションなどサウンド・バリエーションは6種類。ステレオ・アウトを使えば、広がりはさらに倍増。ビッグ・ホールを豪快なメタライザー・サウンドで覆い尽くせます。



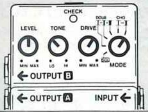
Point Of Performance

メタル系のソロ・プレイにぜひ試して欲しいセッティング。MODEは、ダブリングのⅡで使用。ハード・ディストーションにショート・ディレイをかけた、典型的なダブリング・サウンドを得ることができます。



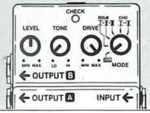
●ヘビメタのソロ・ギター向きのサウンド。

MODEは、コーラスⅡをセレクトします。ディストーションにデジタル・コーラスを深めにかけて、広がり感と豊かな響きをプラスした、空間的なコーラス・ディストーションのサウンドを得ることができます。



●空間的なディストーション・サウンド。

MODEは、ノーマルなディストーションが得られるSGLで使用。DRIVEで超ハードに歪ませてから、TONEで高域をカットすると、低域のしっかりと歪んだマイク録り風のサウンドになります。



●マイク録り風サウンド。

DF-2

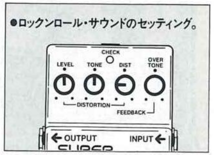
スーパー・フィードバッカー＆
ディストーション
￥12,500(税別)

DF-2は、ハードなディストーション効果に加えて、フィードバック効果をアンプ・セッティングや音量に関係なく得られるエフェクターです。例えばヘッドホン使用時でも、フィードバック効果が楽しめます。しかもフィードバック音の倍音成分をコントロールすることにより、よりリアルなフィードバック・サウンドを演出できるオーバートーンを装備。さらにディストーションとフィードバックの切り換えはペダルひと踏みで可能。



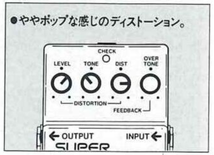
Point Of Performance

ハードなエフェクト処理が特長のDF-2ですが、図のようにDISTをひかえめにかけると、ネバリのあるオーバードライブ風の、ロックンロール・ギターにピッタリのサウンドをつくることもできます。



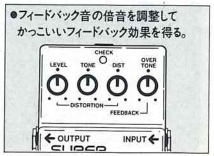
●ロックンロール・サウンドのセッティング。

ポップな感じを狙ったディストーションです。低音弦でのバッキングのメロディ部分には最適です。DF-2の特技のフィードバックは、音の高さや演奏する弦などの違いで、オーバートーンを調節するのがコツ。



●ややポップな感じのディストーション。

デモテープを録るときなどに効果的な使用例をひとつ紹介しましょう。DF-2でフィードバックさせた後、オーバートーンを左から右にまわしてフィードバック音の倍音がだんだん増えるようにします。



●フィードバック音の倍音を調整して
かっこいいフィードバック効果を得る。

MT-2

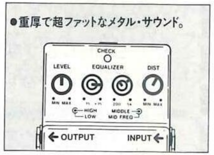
メタル・ゾーン
￥11,000(税別)

MT-2は、BOSSエフェクターでは最新、最強のディストーションです。新開発のデュアル・ゲイン回路を搭載。重厚さ、パワフルさは抜群! 大型アンプのフル・ドライブを思わせる中低域の迫力と超ロング・サステインを約束。さらに初の2軸コントローラーを装備。しかもMIDが周波数可変タイプの3バンドEQを搭載。高域、中域、低域それぞれにワイドレンジな音質調整が可能。エフェクト表現の多彩さでも群を抜いています。



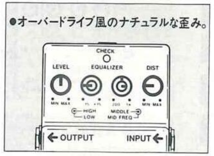
Point Of Performance

HIGHとLOWのイコライザーで、高音域と低音域を過激にブーストさせると、重厚で超ファットなメタル・サウンドになります。メタル系の曲でリードを弾くときや、リフを一発決めたいときにオススメ。



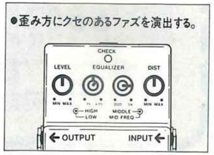
●重厚で超ファットなメタル・サウンド。

重厚なハード・ディストーションが特長のMT-2ですが、高音域と低音域をしぼり込んで、DISTツマミを左にまわして歪みを少なくすると、オーバードライブ風のマイルドな歪みサウンドもつくれます。



●オーバードライブ風のナチュラルな歪み。

ハード・ディストーションよりも、さらにグシャッと強烈に歪むファズを演出するセッティング。ミドル・ツマミとミドル・フリケンシー・ツマミで、4kHzから5kHzの中音域をブーストするのがポイント。

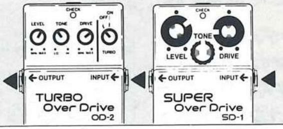


●歪み方にクセのあるファズを演出する。

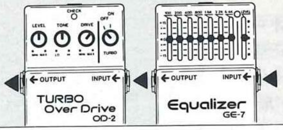
Check Point ギター・キッズ諸君にプロ・テクニックを伝授!

最近、プロが良く使うワザのひとつとして、アンプと歪み系エフェクターを組み合わせて歪んだサウンドをつくるという方法があります。アンプの歪みだけでは得られない、より重厚で、深みのあるディストーション・サウンドをつくることができるのですが▶図❶のように2台のオーバードライブを組み合わせても、同じような効果が得られます。このとき前につないだSD-1は、ドライブをおさえぎみにしてレベルのみをコントロールするようにしましょう。またイコライザーは、音を歪ませた後で音色をコントロールするのが一般的な使い方ですが▶図❷のようにオーバードライブの前にイコライザーをセットすると、特定の音域だけを歪ませることができ、クセのある個性的なオーバードライブ・サウンドをつくれます▶図❸はフュージョン・ギターなどによく使われるテクニックです。オーバードライブの前にコンプレッサーを接続すると、ツヤのあるオーバードライブ・サウンドをつくれます。このときコンプレッサーCS-3のサステインを上げすぎないようにしましょう。上げすぎるとハウリングやノイズの原因になります。

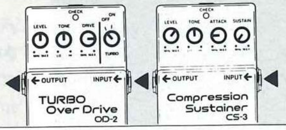
図❶重厚で深みのある
ディストーション・サウンドをつくる。



図❷個性的なオーバードライブ・サウンドをつくる。



図❸ツヤのあるオーバードライブ・サウンドをつくる。



2 音を響かせる。【ディレイ】

ディレイは、音を電子的に遅らせて山びこのような効果をつくりだすエフェクターです。現在では、クリアーなサウンドと多彩な効果が得られるデジタル・ディレイが主流となっています。ショート・ディレイを使って、サウンドにナチュラルな厚みを持たせたり、ロング・ディレイでゆったりとした心地良い残響を演出するなど、他にもスペシャル・エフェクトとしても多彩な使いこなしができるエフェクターです。歪み系エフェクターを手に入れて、次は何がいいかなと悩んでいるなら、まずデジタル・ディレイを手に入れることをオススメします。また、プロがインタビューで「エフェクターは使っていないよ。」と応えていることがあります。しかし実際はレコーディングでもライブでも、ミキサーの方でサウンドに奥行きを出すために、ディレイやリバーブなどは、必ず使っているといって良いでしょう。

Check Point ディレイの達人になるためにここはチェックしたい。

まず、一度やったらやみつきになるディレイの使い方をひとつ紹介しましょう。曲のテンポに応じてディレイ・タイムを4分音符や8分音符に設定します。で、ソロを弾くと、心地好い残響が得られます。ディレイ・タイムを符点8分に設定するのも最近のハヤリ。また、これはディレイを使うときの注意点ですが、ディレイを使うと、ビブラートやチョーキングの音程などのニュアンスが、ごまかされてしまいます。だからといってディレイをごまかしワザとして使うと、楽器の上達面ではマイナスです。ビギナーは、どんなモードでもエフェクト・レベルをひかえめに設定しましょう。それからディレイは、演奏する場所の残響によって効果が変化します。残響の多い室内とドライな野外では、ツマミの設定も変えましょう。

DD-3

デジタル・ディレイ

￥18,500(税別)

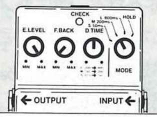


DD-3は、コンパクト・エフェクターながらラック・タイプに匹敵する高音質を実現したデジタル・ディレイです。ディレイ・タイムの3段階モード切り換えに加えて、ディレイ・タイムの微調整ができるディレイ・タイム・ツマミを搭載しました。12.5ms～800msまで、ディレイ・タイムの連続可変が可能。精密に、スピーディにディレイ・タイムを設定できます。さらにディレイ音をくり返して再生するホールド機能も備えています。

Point Of Performance

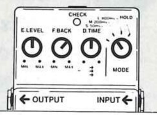
MODEは200msに、F. BACKを左にいっぱいまで回して、シングル・ディレイの設定にします。一本のギターで、二人同時に同じフレーズを弾いているようなツイン・ギター風のサウンドになります。

●ツイン・ギター風サウンド・セッティング。



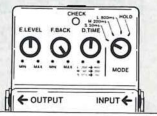
ハードロック系の、ギターのリフからはじまる曲によく使われていますが、50msから200msまでのディレイ・タイムに設定すると、自然な残響のリバーブのような音色をつくることができます。

●リバーブ風のサウンド・セッティング。



トリッキーな使い方ですが、ギターでシタールのようなサウンドをつくることができるセッティングです。F. BACKをMAXまで回し、ダイレクト・アウトに、カラのプラグを接続するのがポイントです。

●シタール風のギター・サウンド。



3 音をゆらせる。【コーラス、フランジャー、フェイザー、トレモロ、パンニング】

音にひろがりを与えたり、スピード感やウネリを与えることにより、多彩なエフェクト表現が可能なエフェクター。コーラスは音にひろがりを与え、さわやかな美しいサウンドに仕上げます。BOSSがはじめて開発してから、今では世界的にポピュラーなエフェクターになりました。フランジャーは音に強烈なウネリを与えて、変調感のある音をつくるエフェクター。歪み系エフェクターと組めば、あのジェット・サウンドも得られます。また使い方によって、コーラスやディレイも演出でき、一台で多彩な音づくりができるエフェクターです。

フェイザーは、回転スピーカーのような効果を得られるエフェクター。フランジャーと混同している人もいるかも知れませんが、内部回路は別ものです。サウンドもフェイザーの方がソフトで、ねばりのあるウネリ感が特長。歪み系エフェクターと組んで、ひと味ちがうジェット・サウンドをつくるのもおもしろいでしょう。トレモロ/パンはボリュームを上げたり下げたりしているようなトレモロ・サウンドと、音がステレオの場合、左から右、右から左へと飛ぶように感じるパンニング効果という2種類の効果が得られるエフェクターです。

Check Point コーラスはアンサンブルに注意して使おう。

ギタリストと、キーボーダーがコーラスを使うときのアンサンブルの注意点ですが、キーボーダーが、シンセサイザーにコーラスをかけて音を広げているときは、ギタリストはモノラルにして定位を決め、コーラスはあくまで音色づくりとして使うほうがよいでしょう。そうしないと音の分離が悪くなり、シンセとギターの音の差があまりなくなってしまいます。またコーラスは気持ちいいからといって、あまりかけすぎるとクドくなることがあります。ディレイと同じように、ひかえめにかけるのがコツです。

Check Point

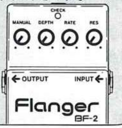
ディレイとコーラスとフランジャーは仲間だ。

コーラスとフランジャーも、ディレイと同じように原音をまず遅らせるので、基本的な原理や内部回路はディレイと似ています。ですから例えばディレイは、ショート・ディレイのセッティング時に、ディレイ・タイムを動かすと、コーラス風のサウンドを演出することができます。またフランジャーでもRESONANCEのツマミを0にすると、コーラス風のサウンドをつくることができます。さらにフランジャーの4つのツマミをすべて0にすれば、ゆらぎ感が少し残った、デジタル・ディレイとは少しちがった感じのショート・ディレイ・サウンドも演出でき、一台あるとなにかと便利なエフェクターといえるでしょう。

フランジャーでショート・ディレイの音をつくる。

もちろんディレイでも可能ですが、原音とエフェクト音がくっついたような状態になり、音に奥行きとツヤが出てきます。ソロなどで、少し音を太くしたいときに使うとよいでしょう。基本的なセッティングは、4つのツマミを左にまわし切ってしまうのですが、ほんの少しデプスをあげて、モジュレーションをかけ、少しウネリのあるショート・ディレイ・サウンドにするのもおもしろいでしょう。

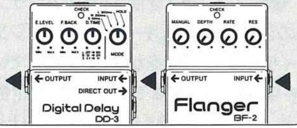
●フランジャーで超ショート・ディレイ(ダブリング)のサウンドをつくる。



フランジャーとデジタル・ディレイで超ショート・ディレイ＋ロング・ディレイの音をつくる。

独特の残響感が気持ちいいショート・ディレイ＋ロング・ディレイの音は、レコーディングでも良く使われている手法ですが、これをフランジャーでつくったショート・ディレイとロング・ディレイを組み合わせて得ることもできます。

●フランジャーとデジタル・ディレイを使って、超ショート・ディレイ(ダブリング)＋ロング・ディレイのサウンドをつくる。



CH-1

スーパー・コーラス

￥12,000(税別)

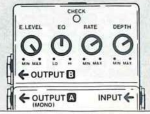
コーラスは、記念すべきBOSSエフェクターの1号機であり、BOSSが初めて世に送りだしたエフェクターです。CH-1はBOSSコーラスのノウハウを受け継いだ最新のコーラス・エフェクト。すっきりとしたシャープなサウンドが特長です。マイルドな効果からギターのカッティング・プレイに最適のシャープなサウンドまで多彩につくれるイコライザーを装備。しかも、より自然で立体感のある効果が得られる空間合成方式を採用です。



Point Of Performance

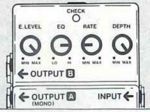
一般的にコーラス効果と呼ばれている、美しいさわやかな効果が得られます。また、イコライザーを左にまわしハイをカットすると、アナログ・コーラスならではの、マイルドなコーラス・サウンドになります。

●さわやかな一般的なコーラス効果。



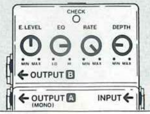
アルペジオに美しい響きを与える設定です。DEPTHを右にまわしてコーラスを深くかけます。イコライザー・ツマミを右側にまわしてハイをグッと効かせると、さらにきらびやかな感じが得られます。

●アルペジオに適したセッティング。



ギターで、ソロを弾くときにオススメの設定です。RATEツマミを右いっぱいにまわすと、軽いビブラート的な効果が得られます。プレイする曲のテンポに、コーラスのうねりを合わせるとよいでしょう。

●ビブラートをかけたソロ向きのサウンド。



DC-3

デジタル・スペースD
￥18,500(税別)

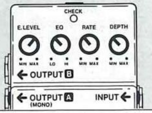
DC-3は、2相のモジュレーションをステレオでかけるフル・デジタルの多重コーラスです。通常のコーラスを超えた圧倒的な音の広がりと、コーラスにはつきものの音ユレ感が極めて少ない、クリアーなコーラス効果がえられます。しかもナチュラルでクセのないコーラス効果から、深みのある広大な多重コーラス効果まで、多彩なサウンドを演出できるイコライザー、レイト、デプス、レベルの4コントロール方式を採用しています。



Point Of Performance

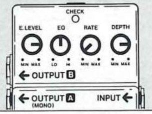
クリアーで変調感がなく、しかも通常のコーラスよりも大きく広がる、DC-3ならではの多重コーラス効果が得られます。ソロでもバッキングでも、きめ細かくクセのない広がりをつくることができます。

●スタンダードな多重コーラス効果。



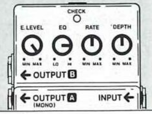
厚みのあるディストーション・サウンドをつくる設定です。ミディアム・テンポのハードな曲で、ギターの音に重厚さを加えるときによいでしょう。この場合DC-3は歪み系の後ろに設置するのが基本です。

●ディストーションに重厚さを加える。



まず、エフェクト・レベルを右側にいっぱいにまわします。さらにイコライザー・ツマミも右側にまわして、ハイを強調すると、ギターのアルペジオに最適な、深めのコーラス効果を得ることができます。

●アルペジオ向きのセッティング。



BF-2

フランジャー
￥14,500(税別)

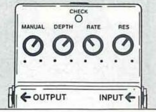
BF-2は、電子的に遅らせた音と原音とをミックスさせることにより、「シュワーン」とうねるフランジング効果を生みだせるエフェクターです。4コントロール方式の採用により激しくアクの強いジェット・サウンドから、ショート・ディレイやコーラス、そしてビブラート的な効果まで多彩なサウンドを演出できます。またディストーション系のエフェクターと組み合わせることにより、さらに過激なサウンドをつくりだせます。



Point Of Performance

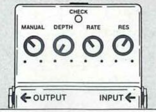
このときディストーションと組み合わせると、ジェット・サウンドと呼ばれていた強烈なウネリのあるサウンドをつくることができます。メタル系の曲に使えば、よりスピード感のあるサウンドを演出できます。

●ジェット・フランジングのセッティング。



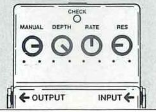
ジェット・フランジングの設定から、さらにRESを上げると「コン、コン」とメタリックなフランジングが得られます。このときDEPTHを左側にいっぱいにまわして、0にしぼり込むのがポイントです。

●メタリック・フランジングのセッティング。



フランジャーは、設定によってはコーラスのような効果も得ることができる便利なエフェクターですが、例えば図のようにセッティングすると、少しウネリのあるコーラス効果を得ることができます。

●ウネリのあるコーラス効果。



HF-2

ハイバンド・フランジャー

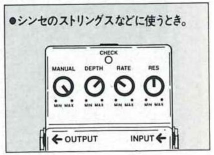
￥14,500(税別)

HF-2は、BF-2よりも1オクターブ上の帯域をフランジングさせるため、クリーンでブライトな効果が得られるエフェクターです。その効果はクセがなく、あくまでもさわやか。例えば今までのフランジャーでは使いにくかったシンセサイザーのストリングスなどにもベストマッチ。しかも4コントロール方式で、コーラス効果から強烈なジェット・サウンドまで、多彩な音づくりができるオール・パーパスなフランジャーです。



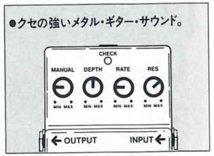
Point Of Performance

HF-2の、クリーンでブライトなフランジング効果は、シンセのストリングスなどに使っても効果的です。このとき図のようにあくまでRATEは遅めに、DEPTHは深めにセッティングすることが基本。



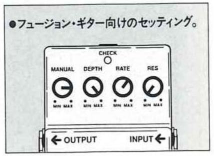
●シンセのストリングスなどに使うとき。

しかもHF-2は、ただライトな効果だけじゃなく、RESをMAX側にまわして、MANUALを半分以下に設定すると、メタル・ギターによく使われている、クセの強いフランジング・サウンドもつくれます。



●クセの強いメタル・ギター・サウンド。

フュージョン・ギターには、このセッティングがオススメです。フランジャーは使いたいけれどアクが強すぎる。しかしコーラスだと、今ひとつアクセントが足らないし、という場合に効果的な方法です。



●フュージョン・ギター向けのセッティング。

PH-2

スーパー・フェイザー

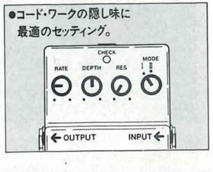
￥14,000(税別)

PH-2は、ウネリのある回転スピーカーのような効果がえられるエフェクター。最大12段のフェイズ・シフト回路により、超スムースなフェイズ・シフトを実現。プロフェッショナルなフェイズ・サウンドがこの一台で得られます。しかもモード切り換えにより、モードⅠ:ウエストコースト・ロックなどに最適なさわやかな効果。モードⅡ:ファンクなギター・サウンドなどにぴったりのディープな効果。この2種類のモードを選択できます。



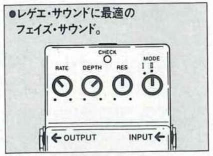
Point Of Performance

浅いフェイズ効果を、コード・ワークの隠し味に使う設定です。またPH-2は、歪み系エフェクターと組み合わせると、フランジャーとは一味違うジェット・サウンドが得られます。一度試してみましょう。



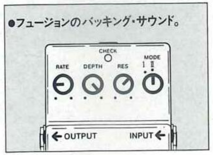
●コード・ワークの隠し味に最適のセッティング。

レゲエなどのカッティングにぴったりのセッティングです。モードは、鋭いフィルター特性を持ったフェイズが得られる、モードⅡを選びます。このセッティングで、♪と弾いてみましょう。



●レゲエ・サウンドに最適のフェイズ・サウンド。

DEPTHを右側にグイッとまわして、深いフェイズ効果をかけます。モードはⅡをセレクト。このセッティングで、ミュートを加えて弾けば、フュージョンのバッキングに合うサウンドが得られます。



●フュージョンのバッキング・サウンド。

PN-2

トレモロ/パン
¥10,000(税別)

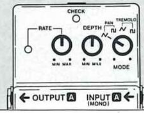
PN-2は、パンニング効果とトレモロ効果が得られるエフェクター。音を左から右、右から左へと飛ばすパンニングでオーディエンスのド肝を抜く。トレモロでレトロ・サウンドを演出する。さらにトレモロのビートに合わせたリズム・カッティングなど、マニアックなテクニックに挑戦する、といった多彩な使いこなしが可能。しかも三角波と矩形波の2モードを装備。コーラスなど空間系エフェクトを活かせるステレオ入力仕様。



Point Of Performance

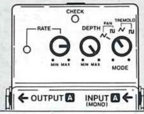
パンニング・モードは、左右への音の移動がスムースな「∿」を選びます。ソロで、ここ一発決めたい！というときにONにしましょう。トリッキーなプレイで、オーディエンスのド肝を抜いてしまえます。

●自然な広がりを持つパンニング。



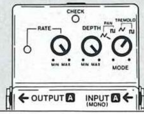
パンニング・モードは、音量変化の急激な「⊓⊔」をセレクトします。このセッティングで、電子ピアノの音をパンニングすれば、クラシックな電気ピアノのようなレトロ・サウンドを演出することができます。

●エレピによく使われるパンニング。



トレモロ・モードは、「⊓⊔」をセレクトします。「バッバッバッバッ」と切れ切れにトレモロがかかるスイッチング奏法の効果が得られます。さらに歪み系のエフェクトと組み合わせるのもおもしろいでしょう。

●ギターのスイッチング奏法。



4 音色を変える。【イコライザー、エンハンサー】

音色の補正からハウリング対策、さらにほかのエフェクターと組み合わせて積極的な音づくりに使ったりと、トータルなサウンド・コーディネーションに活躍するエフェクターです。イコライザーは、高域から低域までを周波数ごとにブースト（増幅）したり、カット（減衰）することにより、サウンドに思い通りの表情をつけることができるエフェクターです。また、ハウリングの防止にも役立ちます。ブースト/カットした周波数を、目で確認できるグラフィック・イコライザーと、ブースト/カットするポイントを、連続的に設定できるパラメトリック・イコライザーの2種類があります。エンハンサーは、高域の倍音成分だけをコントロールすることにより、音をきらびやかにして、音のヌケを良くするエフェクターです。

Check Point 伝授、グラフィック・イコライザーの活用法。

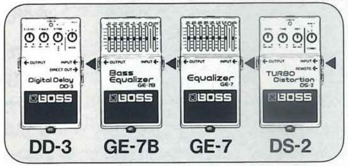
EQでソロをパワー・アップ！

前のEQで歪み具合をコントロール。うしろのEQは、音色とレベルをソロ用にセットしておき、ソロのときONにすればハリのあるギター・サウンドにパワー・アップ。

7バンドEQを14バンドEQにする合体ワザ。

BOSSにはギター用のGE-7と、ベース用のGE-7Bがあるのですが、この2台を合体して使うと、なんと14バンドのグラ・イコに変身。さらに細密な音づくりに対応できます。

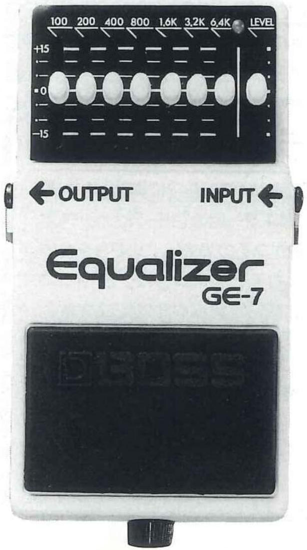




GE-7

グラフィック・イコライザー
¥12,600(税別)

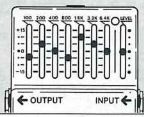
GE-7は、ギターの音づくりに最適な周波数帯域をカバーし、積極的な音づくりやハウリング対策に活躍するエフェクターです。低域100Hzから高域6.4kHzまでの7バンドを±15dBの範囲でブースト/カット可能。またディストーションとのタッグを組めば、ソロの時オンにして、ハリのあるディストーション・サウンドをつくる。ディストーションの前にセットして、周波数帯別に歪み具合を操作するなど、多彩に活躍します。



Point Of Performance

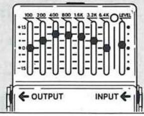
イコライザーは自分のイメージした音に近づけるために、音を調節するのが基本的な使い方ですが、シャープなリズム・カッティングを演出するときは、800Hzの中域をカット。1.6kHzをブーストします。

●シャープなリズム・カッティング。



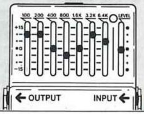
ギター・ソロをビシッと決めるときに効果的なセッティングです。ディストーションやオーバードライブの後に接続して、中音域をブーストさせます。このとき、LEVELを少し上げてやるのがポイント。

●ディストーションと組んで、ギター・ソロを決める。



ディストーションの後にセッティングして、図のように800Hzの中域をカットし、さらに低域と高域をブーストすれば、重低音の効いた、ギラギラした高域のメタル・サウンドをつくることができます。

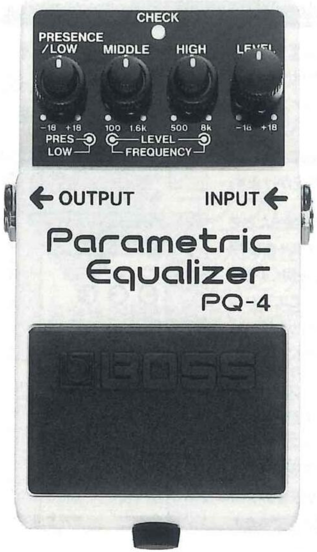
●ディストーションと組んでメタル・サウンドを演出する。



PQ-4

パラメトリック・イコライザー
¥11,000(税別)

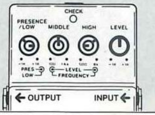
PQ-4は、ハイクラスな大型ギター・プリアンプに匹敵する、多彩な音色づくりが可能なパラメトリック・イコライザーです。コンパクト・シリーズでは、初の2軸コントローラーを採用。ハイ、ミドル、ローにプレゼンスを加えた4バンド。各バンドの周波数帯域、イコライジング・カーブは、ギターの音づくりに最適な設定にしました。しかも各コントローラーの可変範囲は±18dB。ダイナミックで繊細な音色づくりが可能です。



Point Of Performance

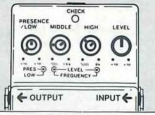
±18dBの可変範囲を持つ4バンドEQで、多彩な音色をつくれるPQ-4ですが、右の設定にすれば、ストラトキャスター・タイプのギターの音を、乾いた感じのテレキャスター風のサウンドにできます。

●テレキャスター風のサウンドをつくる。



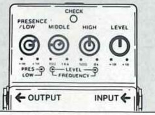
まず、プレゼンスを左に絞りきって、超高音域をカットします。さらに中音域と高音域を、それぞれ図のようにブーストすると、ウォームな、アコースティック・ギター風サウンドをつくることができます。

●アコースティック・ギター風サウンド。



PQ-4はディストーションの後にセット。プレゼンス・ツマミで超高音域をブーストし、ミドル・ツマミとミドル・フリケンシー・ツマミで、中音域をブーストすると大型アンプの箱鳴りサウンドを再現できます。

●ディストーションと組んで箱なりサウンドをシミュレート。



EH-2

エンハンサー
¥10,000(税別)

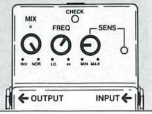
EH-2は、ギターの高域の倍音成分のみをコントロールすることにより、迫力のドラミングや、デジタル機器で武装したシンセの音に、うずもれがちなギター・サウンドをクッキリときわ立たせ、音のヌケを良くするエフェクターです。複数のエフェクターを駆使するギタリストにも必須アイテムといえるでしょう。しかもカッティングやアルペジオの時、ラインで鳴らしているような、つぶ立ちのはっきりした音づくりも可能です。



Point Of Performance

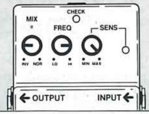
サウンドのエッジを立てて、歯切れの良いカッティング・サウンドをつくる設定です。フリケンシーで高域を強調させ、エンハンスの強弱を決めるセンスを左にまわして、軽いエンハンス効果をかけます。

●歯切れの良いカッティング・サウンドをつくる設定。



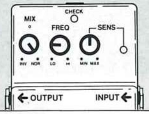
複数のエフェクターを使ったときや、空間系のエフェクターを多用したときの、音の抜けを良くする設定です。サウンド全体にエンハンスがかかり、輪郭のハッキリした、音抜けの良いサウンドになります。

●ギターの音全体にエンハンス効果をかける。



エンハンサーは、ベースに使っても効果的です。例えば図のようなセッティングで、ベースのチョッパー奏法にエンハンスをかければハリのあるパワフルなチョッパー・サウンドを演出することができます。

●ハリのあるベース・サウンドをつくる。



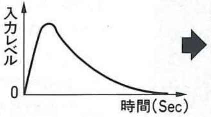
5 レベルを変える。【コンプレッサー、リミッター】

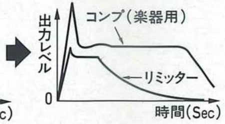
大きな音と小さな音の差をなくして、音のレベルをそろえることにより、音のつぶ立ちをそろえるエフェクターです。コンプレッサーもリミッターも、基本的には同じエフェクターといえますが、コンプレッサーは低レベルから、なだらかに音全体を圧縮することにより、大入力をおさえて、小入力は持ち上げて音量を歪ませずに一定に保つ、サステイン効果が得られます。リミッターは、設定したレベルを超えた入力を、一定のレベルになるように圧縮します。ピーク入力だけを急激に圧縮するため、楽器の音質は変化させずに、必要なときだけ効果をかけることができます。コンプレッサーが、主にアクティブなサウンド・メイクのために使用されているのに対して、リミッターは、コンプレッサーと比べればジミで、音のつぶ立ちを整えたり、アンプの歪み防止などに使われるケースが多いようです。

Check Point コンプレッサーとリミッターはここが違う。

ピーク入力だけを圧縮するリミッターに対して、コンプレッサーは音全体を圧縮することで、サステイン効果を得られます。実際の使い方として、コンプレッサーは、メローなサウンドを演出する。歪み系エフェクターと組んで、伸びのあるオーバードライブ・サウンドをつくる。コーラスと組み合わせて、シンセ的なサウンドをつくるなどがあります。

またリミッターは、リズム・カッティング時の音のつぶ立ちをそろえたり、エッジが立ち過ぎているディストーション・サウンドをマイルドにするといった使い方が効果的でしょう。





CS-3

コンプレッション・サステイナー
¥10,000(税別)

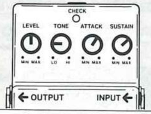
CS-3は、過大入力を圧縮し、小入力は増幅するため音を歪ませずにサステイン効果(音をのばす)が得られるエフェクターです。メローなサウンドから、音をグッと濃縮した、いわゆるコンプレッサー・サウンドまでつくれます。音を歪ませない。これが良いコンプレッサーの条件です。そこでCS-3は徹底したロー・ノイズ設計を追求。しかも音のこもりを解消するイコライザーも装備。あくまでもクリアーなサウンドが特徴です。



Point Of Performance

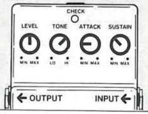
スローな曲で、メロディを弾くときなどに最適な、メローなコンプ・サウンドです。TONEでハイをカットすれば、さらにソフトな音色になります。またコーラスも同時に使えば一層効果的でしょう。

●メローなコンプ・サウンド。



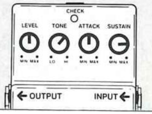
コード・ワークには図のようなセッティングで。CS-3は、サステインの可変範囲が広いため、サステインのコントロール次第で、入力を抑える働きもでき、リミッターとしても使用することができます。

●コード・ワークに最適なセッティング。



図のような設定で、サウンドにサステイン効果を加えた後に、コーラスとディレイをかけます。そして、白玉系のコードを弾くと、インパクトのある、ブ厚いサウンドをつくることができます。

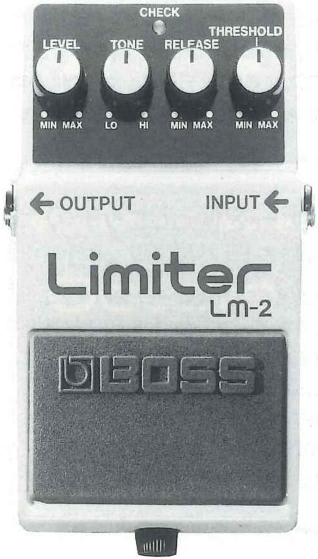
●コーラスとディレイを組み合わせる設定。



LM-2

リミッター
¥10,000(税別)

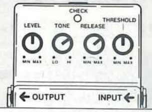
LM-2は、音のピークだけを圧縮するため、原音は変化させずに、音のツブ立ちをそろえ、過大入力による歪みを防止するエフェクターです。またピックアップのホール・ピースの高さ、弦高、弦の太さによる各弦のレベルのばらつきをおさえ、バランスを整えることにも役立ちます。リズム・カッティングなどには、欠かせないエフェクターといえるでしょう。徹底したロー・ノイズ設計と、入力音への超ハイ・スピードな追従性も自慢。



Point Of Performance

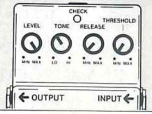
カッティングの粒立ちをそろえる設定です。長めにリリースをセットすると、自然なリミッティングが得られます。またスレッショルドを低めに、リリースを短くすればコンプレッサー的な効果も得られます。

●ギターのカッティング向きのセッティング。



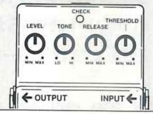
リミッターを、アクティブに使うセッティング例です。リリースとスレッショルドをMINの方にいっぱいにまわします。スレッショルド・レベルを下げて、抑えられた音量はレベル・ツマミで調節します。

●アタックの効いたサウンド。



音のツブ立ちをそろえるときは、この設定で。リミッターは入力レベルが小さいと効果がかからないので、ギターの音色を一切変えることなく音のツブ立ちをそろえ、過大入力による歪みを防止できます。

●音のツブ立ちをそろえる設定。



6 音程を変える。【オクターブ、ピッチ・シフター】

原音のピッチ(高さ)を変化させて、原音と同時に出力することにより、トリッキーなプレイや、重厚な音づくりができるエフェクターです。オクターブは、原音から1オクターブ下と2オクターブ下の音を出すことができます。これを原音と同時に出力すると一本のギターで、ギターとベースが同じフレーズを弾いているようなオクターブ奏法が演出できます。また、オクターブは前にコンプレッサーやリミッターを設置すると、グッと安定した効果を得られるので憶えておきましょう。

ピッチ・シフターは、その名前の通り音のピッチを±1オクターブの範囲で、自由にシフトできるエフェクターです。オクターブ奏法はもちろん、ツイン・ギター風のハーモニー・サウンドや、モジュレーションを使わない自然なコーラス効果など、デジタルならではの精密で、多彩なエフェクト表現が得られます。

Check Point

オクターブは、歪ませる前にかける。

オクターブは、ギターのピッチを読んでエフェクトをかけるので、ピッチを正確に読めるように、なるべくギターに近いところにセットしましょう。また、オクターブをかけてから歪ませたほうが、よりパワフルで迫力のあるサウンドが得られます。オクターブは、歪み系エフェクターの前にセットしましょう。

チューナーを使ってピッチのシフト量を目で確認しよう。

これだ!と思えるシフト量にPS-2のツマミを調節しても、ライブでセットするごとに耳で判断するのは心もとないし、だいいち面倒です。そこでチューナーを接続すれば、シフト量を瞬時にチェックできるチューナー・アウトを利用しましょう。これで正確なピッチのシフト量を、いつでも簡単に設定できます。

OC-2

オクターブ
¥13,000(税別)

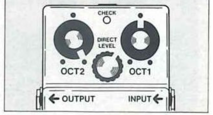
OC-2は、原音、原音から1オクターブ下、原音から2オクターブ下の3つの独立したサウンドが得られるエフェクターです。一本のギターで弾いているとは思えないオクターブ奏法や、OC-2ならではの3オクターブ・ユニゾンの重厚なプレイが可能。しかも3つのサウンドは音量を別々にコントロールできます。ピッキングに対する安定した動作による音程の確かさ、あくまでクリアーで自然なオクターブ・サウンドが特長です。



Point Of Performance

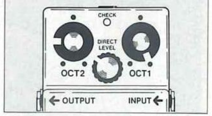
2オクターブ下の音量を上げて、ベースとのユニゾン・プレイをシミュレートした設定です。ディストーション系エフェクターを組み合わせれば、さらに重厚で迫力のあるサウンドをつくることができます。

●ベースとのユニゾン・プレイをシミュレート。



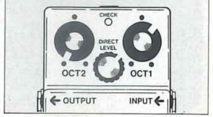
ギター・シンセのようなサウンドが得られる設定です。オクターブは、正確なピッキングをしないと誤動作につながるので、安定した動作を得るために、OC-2の前にコンプレッサーを入れても良いでしょう。

●ギター・シンセのサウンドをシミュレート。



低い音域で、迫力のあるリフを弾くときには最適なセッティングです。1オクターブ下の音だけを音量を上げて、ディストーションやオーバードライブと組み合わせて、サウンドに重厚さを加えます。

●リフを決めるときに最適なセッティング。



PS-2

デジタル・ピッチ・シフター/ディレイ
¥19,800(税別)

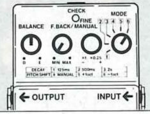
PS-2は、音の高さを変えるピッチ・シフト機能と最長2秒までのディレイ機能を備えたエフェクターです。原音とエフェクト音の時間差がほとんどない超高速ピッチ変換を実現。±1オクターブの範囲でピッチを自在にコントロールでき、原音とピッチ・シフトした音をミックスしたハーモニー・サウンドや、ギター・シンセのような音づくりもOK。TU-12などのクロマチック・チューナーをつないでシフト量のモニターも可能。



Point Of Performance

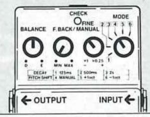
原音から1オクターブ、ピッチ・シフトをした音を混ぜて厚みのあるサウンドにする設定です。ディストーション・ギターと一緒に使って、フィードバックを強めにかけるとさらに重厚なサウンドになります。

●1オクターブ下の音を混ぜて重厚に。



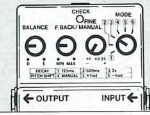
原音から少しピッチ・シフトをすると、一本のギターで、二人同時に同じフレーズを弾いているような効果が得られ、例えば一人でツイン・リード・ギターを弾いているようなサウンドも演出することができます。

●一人でツイン・リード風サウンド・メイク。



PS-2は、ピッチ・シフト機能にプラスして、最長2秒のロング・ディレイ機能を備えています。これを使って、原音と遅らせた音でハーモニーをつくるサウンド・オン・サウンドを演出することもできます。

●サウンド・オン・サウンドを演出する。



7 ノイズをとる。【ノイズ・サプレッサー】

NS-2

ノイズ・サプレッサー
¥11,000(税別)

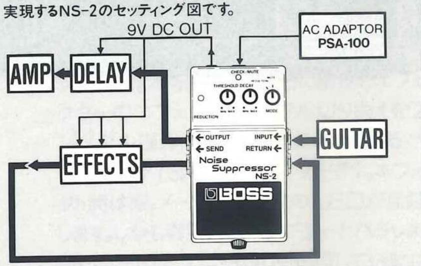
NS-2は、ノイズやハムをシャット・アウトするエフェクター。従来のノイズ・カット法では、ノイズは除去できても原音のアタックまで消えたり、エンベロープが不自然になるのが常でした。NS-2はギターの音とノイズ成分とを分離して検知する独自の方式を採用。原音には影響を与えずにノイズだけを一掃します。



Point Of Performance

NS-2のノイズカットは、センド/リターン端子を使ったBOSS独自の方法です。まずノイズの発生源になりやすいエフェクターはセンド/リターン端子に接続します。ただしディレイは、ノイズ・リダクションの作用によって残響の仕方が不自然になる場合があるので、エフェクト・ループの中にいれないでください。美しい残響を残すためにディレイは、アウトプットの後にセットしましょう。またNS-2は、ACアダプターを使えば他のエフェクターへの電源供給も可能。

これがナチュラルなノイズ・カットを実現するNS-2のセッティング図です。



CARRYING BOX

エフェクターの持ち運びがグンとラクになるキャリング・ボックス。しかもフタを開ければエフェクター・ボード。セッティングも瞬時に完了。いつでもスタンバイOKです。

BCB-6

キャリング・ボックス
￥12,500(税別)

BOSSコンパクト・エフェクターや、一般サイズのコンパクト・エフェクターを6台収納できるキャリング・ボックスです。ステージやスタジオへ、エフェクターの持ち運びがグンとラクになります。ヘビー・デューティーな一体成型で軽くて頑強。大切なエフェクターをしっかりと守ります。



●軽くて、しかも頑強なキャリング・ボックス。
大きさは633(W)×84(H)×280(D)㎜の持ち運びやすいサイズ。本体重量はわずか2.0kg。片手でヒョイと持って、どこにでも気軽に持ち運びができます。しかも頑強な一体成型。

●エフェクター・ボードとしても活躍します。
ワンタッチでフタをはずせば、エフェクター・ボードに変身。しかもエフェクターをマウントするときも、ドライバーなどの工具は一切不要。それぞれのジャックを差し込むだけのシンプル・マウントです。演奏内容に合わせたエフェクターの入れ替えもカンタンにできます。



PSM-5

パワー・サプライ&マスター・スイッチ
￥12,000(税別)

PSM-5は、最大7台の9Vエフェクターに安定した電源を供給でき、さらに複数のエフェクターのエフェクト↔ノーマル切り換えをワンペダル操作で集中コントロールできるパワーサプライ&マスタースイッチです。エフェクト時は赤、ノーマル時は緑のLEDが点灯します。しかも専用ACアダプターとパラレルDCコード(7ユニット用)も付属しています。

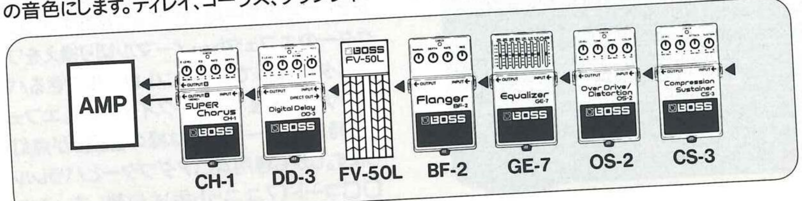
M MAKE THE GOOD SOUNDS

エフェクターの役割や種類が分かってきたら、つぎはいよいよ
実際のサウンド・メイキングに挑戦してみよう。



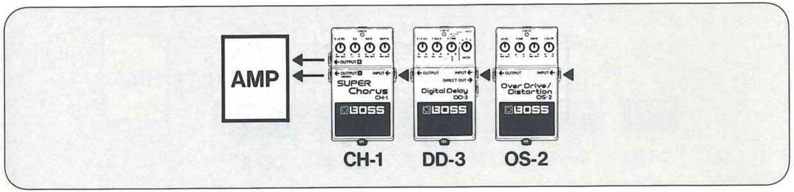
各エフェクターの効果を効率良く発揮させる基本的なセッティング順。

エフェクターのつなぎ方にタブーはないのですが、目安として参考にしてください。コンプレッサーで音のツブをそろえ、歪ませた音をGE-7で好みの音色にします。ディレイ、コーラス、フランジャーは歪み系エフェクターの前に接続すると音がにごるので、後に接続します。ボリューム・ペダルはディレイの前に接続すると音量を下げても気持ちいい残響が得られます。コーラスはステレオ出力を生かして、音に広がりを持たせます。コーラスをモノラルで使用するときは、ディレイの前でもOKです。



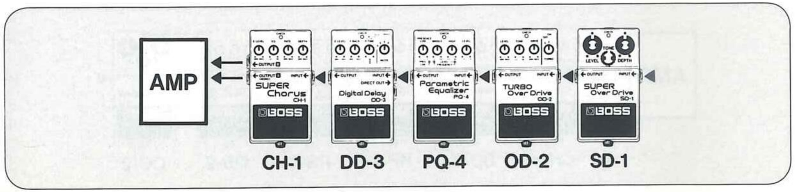
ロック・ギター・サウンドをつくるためのベーシックな組み合わせ。

とりあえずこれだけあれば、ひと通りの演奏ができる、もっとも基本的な組み合わせ例です。OS-2で基本の音づくりをした後、ディレイで残響をつけると、CDなどで耳にするプロのサウンドにかなり近いサウンドになるでしょう。さらにコーラスでひろがり感を演出します。ステレオ効果を生かすためにコーラスは、最後にセッティングします。



最近よく使われている、歪み系エフェクターを2台使った音づくり。

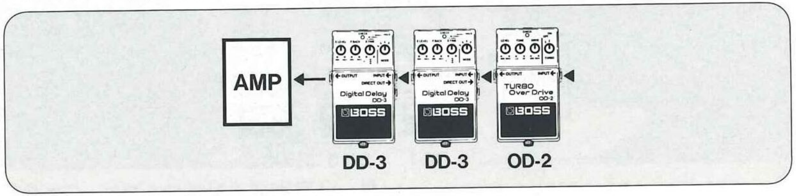
より深みのある歪みサウンドをつくるためのセッティングです。SD-1はDRIVEをおさえて、ゲイン・ブースターとして使います。PQ-4でサウンドにハリを持たせたり、太くしたりすることができます。DD-3は、ショート・ディレイをかけて、ダブリング効果をつくります。また、コーラスは浅めに、かけっぱなしで使ってもよいでしょう。



M MAKE THE GOOD SOUNDS

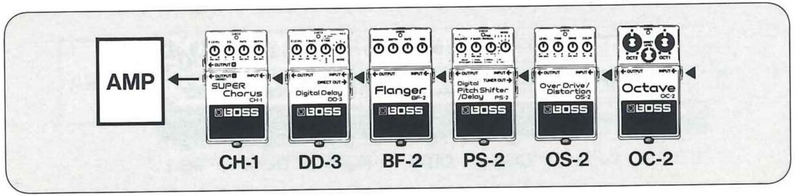
ショート・ディレイを使って、歪みにブライトな響きを持たせる。

まずOD-2で歪ませた後、DD-3でショート・ディレイをかけて、ダブリング・ディストーションのサウンドをつくります。さらに2台目のDD-3を、ミディアムかロングのディレイ・タイムで使用すると、さらに響きのある歪みサウンドをつくることができます。また、ディレイの後にコーラスをかけて、サウンドに広がり感を演出するのも良いでしょう。



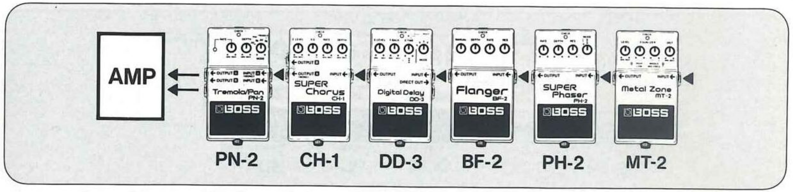
音程を変えるピッチ系エフェクターを使ったトリッキーなサウンドづくり。

オクターバーは、2オクターブ下げた音のボリュームを上げ過ぎないようにしましょう。ピッチをシフトした音に、フランジャーを浅めにかけると、ギター・シンセ風のサウンドになります。ディレイは200ms以上のロング・ディレイで使用。さらにコーラスで音を広げれば、超空間的ギター・サウンドとでも呼びたくなる驚きのサウンドができます。



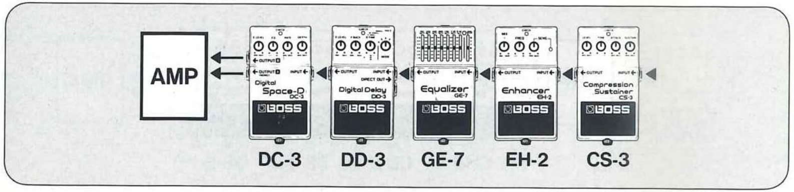
ここ一発で過激なディストーション・サウンドを決めるときの組み合わせ。

メタル・ゾーンMT-2で、超ハードに歪んだ図太いサウンドをつくります。さらにフェイザーやフランジャーを使い、サウンドに深いウネリを加えます。ディレイは、好みに合わせてディレイ・タイムを調節してください。その後コーラスで音に広がりを与えます。トレモロは矩形波のモードで、RATEを16分音符に設定するとよいでしょう。



クリアトーンや、エレアコにオススメのセッティング。

ツヤのあるスキッとしたクリアトーンが欲しいときや、エレアコ(エレクトリック・アコースティック・ギター)などにオススメのセッティングです。エンハンサーできらびやかでヌケのいい音にした後、グラフィック・イコライザーで不要な低域をカットします。ディレイでサウンドに奥行きをつけて、さらにスペースDで空間的な広がり感を演出します。



M MAKE THE EXCITING SOUNDS

ここでは、音楽のジャンル別にセレクトした、エフェクターの組み合わせ例を紹介しよう。これを参考にして自分の弾きたい曲にあったエフェクターを選んでほしい。

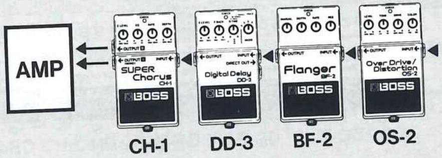
ROCK'N'ROLL/BLUES

ナチュラルなオーバードライブ・サウンドをSD-1でつくります。音の好みや曲によって、OD-2やOS-2を選んでもよいでしょう。イコライザーがあれば、より多彩なオーバードライブ・トーンが得られます。例えばロックンロールのリフに最適な、低域のしまった音をつくったり、中高域に独特のクセのあるオールド・アンプの音も再現できます。



BEAT ROCK

ギンギンに歪ませるだけではなく、コシとハリのあるディストーション・サウンドをつくりましょう。ディレイは、リバーブのような残響感を出したり、ダブリング効果を演出するなど、一台で多彩に使いこなせるエフェクターなので、ぜひ手に入れたいところです。また、コーラスは深くかけ過ぎてドライブ感を損なわないようにするのがポイント。



HARD ROCK

コシと粘りがある大型チューブ・アンプの音から、ギラギラしたドンシャリ・サウンドまで、HR/HMサウンドを極めるための組み合わせ。曲によって、またソロとバッキングで、歪み系の3台を使い分けても良いでしょう。プロの間では常套手段のダブリング・サウンドをDD-3でつくります。さらにCH-1やBF-2で、音に奥行きやウネリを出します。



POPS

ポップスに欠かせない美しい広がりはDC-3で、ソフトな残響はDD-3でつくります。歪み系は、多彩な歪みサウンドをつくれるOS-2がオススメ。EH-2があれば、シャキーンとした抜けの良い音をつくれます。フランジャーはさわやかな効果のHF-2がよいでしょう。PN-2のトレモロのユレを曲のリズムに合わせるのもおもしろい使い方です。



MULTIPLE EFFECTS

新しいステージングをプロデュースするフット・ペダル一体型。今やコンパクト・シリーズとならんでBOSSエフェクターのもうひとつの代表機といえるマルチ・エフェクツです。

BE-5

ギター・マルチプル・エフェクツ
¥38,000(税別)

ギタリスト必携の5エフェクツを装備。セッティングが簡単なフット・ペダル一体デザイン。しかも各エフェクトの機能が最も効果的に発揮できるように配置。例えばより立体感のあるサウンドを演出できるようにコーラスをデジタル・ディレイの後に配列するなど、ギタリストのために考え抜かれた設計です。



BE-5は、BOSSエフェクトのプロ・クオリティを受け継いだ❶コンプレッサー❷オーバードライブ/ディストーション❸デジタル・ディレイ❹ノイズ・サプレッサー❺コーラスの5エフェクトを装備。しかもオーバードライブとディストーションをミキシングした、新しいブレンド・サウンドをつくれるカラー・コントロールや、圧倒的な広がりと自然な立体感がえられる空間合成方式のコーラスなど、BOSSならではのアイデアも満載。さらにコンパクト・エフェクターやフット・ボリュームを増設できるセンド/リターン端子、いつでもスピーディにチューニングできるチューナー・アウトも装備。そのうえ超軽量でキャリングもラクラクです。

BE-5M

プログラマブル・マルチプル・エフェクツ
¥39,800(税別)

大好評のBE-5の高性能を受け継ぎ、さらにサウンドのメモリー機能を備えたのがBE-5Mです。各エフェクターのON/OFFから、外部エフェクターの使用、アウトプット・レベルの設定までを、8種類メモリーして瞬時に呼びだし可能。ライブでのエフェクト表現力を、大幅にパワー・アップしました。



クオリティと音の良さは、BE-5で実証済みの❶コンプレッサー❷オーバードライブ/ディストーション❸デジタル・ディレイ❹ノイズ・サプレッサー❺コーラスの5エフェクトを搭載。さらに各エフェクターのON/OFFから、エクスターナル・ループに接続した、他のコンパクト・エフェクターや、フット・ボリュームの使用、アウトプット・レベルの設定までを8パターン、メモリーできます。しかも各エフェクターのツマミはダイレクトにエディット可能。ライブでのギター・チェンジの場合にも、フレキシブルに対応できます。スマートにチューニングができるチューナー・アウトや、トレーニングに便利なヘッドホン端子も装備。

MULTIPLE EFFECTS

ME-5

ギター・マルチプル・エフェクツ
¥75,000(税別)

各エフェクトのON/OFFから、パラメーターの設定まで記憶し、フット・スイッチで一発呼び出しが可能。コンピュータによる高度なプログラミング機能を、厳選した8エフェクトを、さらにBOSSエフェクト・テクノロジーの粋を集めました。すべてのギタリストのためにこの一台を、ME-5です。



❶コンプレッサー❷オーバードライブ/ディストーション❸イコライザー❹コーラス/フランジャー❺デジタル・リバーブ/ディレイの5系統8エフェクトを搭載。さらにノイズ・サプレッサーも装備。オリジナル・サウンドも64種類メモリー。ハート・ウォームなエフェクト表現ができるアナログ・サーキットを採用。外部MIDI機器の接続で、より強力なエフェクト・システムへ発展するMIDIイン/アウトを装備。ほかのエフェクターを増設できるセンド/リターン端子も装備。パネル面のLEDにより、エフェクトのセッティング状態をひと目で確認でき、簡単にスピーディに音づくりができます。しかもチューナー・アウトも用意。

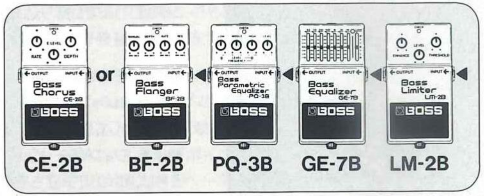
B BASS EFFECTS

ベースにはベース用のエフェクターがある。

えっ、ベースにもエフェクターを使うの？なんていっている人はいないでしょうね。オリジナリティのあるプレイでガンガンきめるために、ベーシストもエフェクターを使わない手はありませんよ。ただし、注意してもらいたいことがひとつ。そもそもベースという楽器は、音域や特性がギターとは違います。ですから、例えばベースにギター用のエフェクターをかけると、音像がぼやけたり、低音部の音やせが発生し、ベース・サウンド特有のパワー感や、音の抜けがなくなってしまいがちです。はっきりいってこれは問題です。そこでBOSSが考えました。ベース・サウンドの基音にはエフェクトを一切かけずに、倍音成分だけにエフェクトがかかるベース・エフェクターの開発です。ここではそんなベーシスト専用エフェクターと、その使いこなしをご紹介しましょう。

Check Point ベース用エフェクターも組み合わせて使おう。

5種類のベース用コンパクト・エフェクターを、組み合わせて使うときは図のように接続しましょう。GE-7BとPQ-3Bの2台を使えば、高級ベース・プリアンプにも負けない細かい音色補正や、ダイナミックな音色づくりが可能。また、空間系エフェクターは最後に接続します。さわやかな広がりが欲しいときはコーラスを、アクの強さが欲しいときは、フランジャーが良いでしょう。どちらもエフェクトは浅めにかけるのがポイントです。



LM-2B

ベース・リミッター

￥10,000(税別)

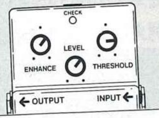
LM-2Bは、ベースのワイドなダイナミック・レンジに応えてフル・チューンしたベース専用リミッターです。リミッターといえば、音の粒立ちをそろえるエフェクターとして、ベースの音づくりには欠かせないエフェクターです。LM-2Bはチョッパー奏法などに最適な抜群の追従性が自慢。しかもベース・サウンドの輪郭をはっきりときわ立たせ、よりパワフルで元気なベース・サウンドに一新するエンハンサーも内蔵しています。



Point Of Performance

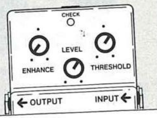
ベース・ラインを、はっきりさせたいときに効果的。エンハンスをかけて、高域を強調し、音の輪郭をきわ立たせます。アンサンブルの中にうずもれない、パワフルで目立つベース・サウンドをつくれます。

●より目立つベース・ラインをつくる。



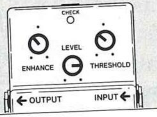
今や、プロの間でも欠かせないアイテムとなっているリミッターですが、通常使う場合は、このセッティングが良いでしょう。エンハンスは、0までしぼり込み、スレッショルドをやや右側にまわします。

●通常のリミッターとして使う場合。



音の圧縮開始レベルをコントロールするスレッショルドを、やや左側にまわしてリミッター効果を高めます。フィンガー・ピッキングのときに、音のツブ立ちをそろえるのに効果的なセッティングです。

●フィンガー・ピッキングの音のツブ立ちをそろえる。



GE-7B

ベース・イコライザー

￥12,600(税別)

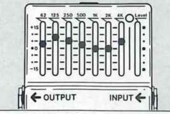
GE-7Bは、ベースの音づくりに最適な周波数帯域をカバーしたベース専用のグラフィック・イコライザーです。コントロールできる範囲は、62Hzから、125Hz、250Hz、500Hz、1kHz、2kHz、4kHzまでをオクターブごとの7バンドに設定。それぞれの音域で±15dBの可変範囲をもち、アンプのトーン・コントロールよりもさらに細密な音色づくりから、サウンドの補正、ハウリングの防止までオールラウンドに使いこなせます。



Point Of Performance

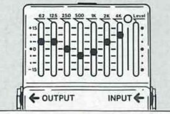
250Hzから、125Hzの中低域をブーストして、低域にハリを持たせます。もやもやした感じを取り除いて、タイトに引き締まったベース・サウンドをつくりたいときに、効果的なセッティングです。

●低域にハリを持たせる設定。



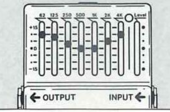
チョッパー・サウンドを、よりパワフルに一新するセッティングです。62Hzから125Hzの低域をブーストします。4kHzの高域をグッと持ち上げてやると、さらにパンチ力のあるサウンドをつくれます。

●チョッパー向きのセッティング。



ヘビー・メタル向きのサウンドなら、このセッティングで。62Hzの重低域と、4kHzの高域をグイッとブーストするのがポイント。ギラギラした迫力あるベース・サウンドをクリエイトすることができます。

●ヘビー・メタル向きのセッティング。



PQ-3B

ベース・パラメトリック・イコライザー
￥11,000（税別）

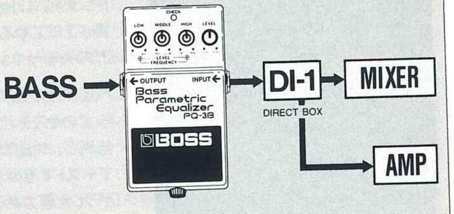
PQ-3Bは、プロ用ベース・プリアンプに匹敵する強力な音づくりが可能な、ベース・パラメトリック・イコライザーです。コンパクト・エフェクターでは初の2軸コントローラーを採用。ハイ、ミドル、ローの3バンドは、それぞれレベルと周波数を設定可能。可変できる周波数帯域は25Hz～16kHzまでカバー。6弦ベースの超低域から最高域まで対応します。可変範囲は±18dB。入力レベルを調節でき、シンセ・ベースにも最適。



Point Of Performance

ベースの場合、実際のプロのセッティングでも、アンプを通さずにミキサーにダイレクトにつないで、音づくりはミキサーにおまかせということが多いのですが、下のセッティングのようにすると、モニターで自分の音を聞きながら、PQ-3Bで、高級ベース・プリアンプに匹敵する、多彩な音づくりができます。楽器の高インピーダンス出力を、ミキサー入力に対応する、低インピーダンス・バランス型XLRコネクターへと変換するダイレクト・ボックスDI-1もお忘れなく。

●ライン録りのときのPQ-3Bのセッティング図。



CE-2B

ベース・コーラス
￥13,000（税別）

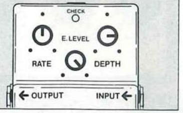
CE-2Bは、骨太でパワフルなベース・サウンドの魅力を損なわずに、広がりのあるコーラス・サウンドを演出できるベース用コーラスです。基音はしっかりとキープしたままで倍音のみにエフェクトをかけるため、音のにごりや、低音部の音やせのないクリアなコーラス効果が得られます。しかも、3コントロール方式で多彩なコーラス・サウンドを演出。チョッパー奏法から、ピック奏法までオールマイティに対応できる一台です。



Point Of Performance

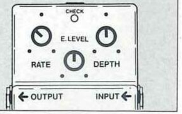
チョッパー奏法や、ピック奏法でベース・ソロを弾きたいときに、ハデめのコーラス効果を得られるセッティングです。シンプルな白玉系のバッキングなどに使用しても、個性的なプレイを演出できます。

●ソロ用のコーラス効果を演出する設定。



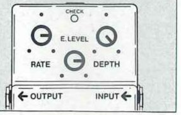
通常のベース・ライン用の、効果の浅いコーラスをかける場合の設定です。かけっぱなしにしておいても嫌味にならないので、例えば、チョッパーのときにかければ、一味ちがうソロ・プレイを演出できます。

●効果の浅いコーラス効果。



レイト、エフェクト・レベル、デプスの、3つのツマミを右側にいっぱいにまわすと、ハードロック系の曲にベストマッチの、ウネリの強烈な、フランジャー的なコーラス効果も得ることができます。

●フランジャー的なコーラス効果。



BF-2B

ベース・フランジャー

￥14,500(税別)

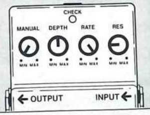
BF-2Bは、基音のしっかりとしたフランジング効果が得られるベース用フランジャーです。フランジャーはかなりアクの強いエフェクターなので、ギター用を使った場合、音像がボケて、他の楽器の音にうずもれがちなのですが、BF-2Bではあくまでクリアさを保ちつつ、アクの強いフランジング効果が得られます。しかも4コントロール方式で、多彩な効果を演出可能。



Point Of Performance

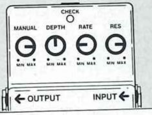
ディレイ・タイムを調節するマニュアル・ツマミを左側に絞り込んで、さらにフランジングのスピードをコントロールするレイトを、MAX側にいっぱいにまわすと、ビブラート的な効果を得ることができます。

●ビブラート的な効果が得られる設定。



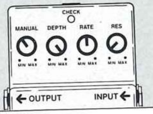
BF-2Bは強烈な効果をかけても、ベース本来の魅力を損なわないので果敢なベース・プレイに挑戦できます。レゾナンスをグイッと上げると、強烈なジェット・フランジングが得られ、メタル系の曲に最適です。

●強烈なジェット・フランジング。



フィードバック量をコントロールするレゾナンスを、左側にまわし切るとコーラス的な効果を得ることができます。またデプスを浅くすると、ショート・ディレイのような効果も演出することができます。

●コーラス的な効果を得られるセッティング。



BE-5B

ベース・マルチプル・エフェクツ

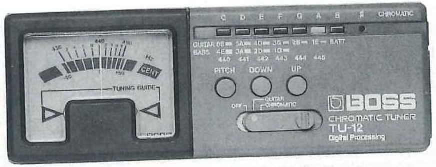
￥38,000(税別)

BE-5Bは、ベーシストのために設計、開発されたベース・マルチプル・エフェクツです。ベーシスト必携のリミッターをはじめ、搭載された5種類のエフェクトは、すべての回路をベース用に徹底チューニングしました。もちろんステージでのセッティングや、キャリングのラクなフット・スイッチ一体デザインを採用。その突出したアビリティとスタイルで、ベーシストのサウンド表現力を、ステージングを一新させるBE-5Bです。



搭載エフェクトは❶リミッター❷オーバードライブ❸エンハンサー❹グラフィック・イコライザー❺デジタル・ディレイ/コーラス/フランジャーの5エフェクト。中でもエンハンサーは、ベースの全音域をクッキリときわ立たせて、よりパワフルなベース・サウンドに一新させるニュー・エフェクト。グラフィック・イコライザーは、ベースの広い周波数帯域に合わせて、10バンドを採用しました。さらにオーバードライブは、ミキサーに直結できるスピーカー・シミュレーション回路を内蔵しました。ほかのコンパクト・エフェクターを増設できるセンド/リターン端子や、どこでもスマートにチューニングができるチューナー・アウトも装備です。

世界中のトップ・プレイヤーのベスト・プレイを ささえ続けているベストセラー・チューナー。



TU-12

クロマチック・チューナー
¥8,500(税別)

どんなに腕に自信があってもチューニングが悪ければ楽器の演奏は台なしですね。チューニングはプレイの基本。だからこそチューナーは必需品です。このTU-12、写真を見てどこかで見覚えがあるぞ、と思った方も多いでしょう。事実、プロのイクイップメンツのひとつとして(必ずといっていいほど)愛用されている写真を、音楽誌などで良く見かけます。クロマチック・モードに合わせれば、あとは楽器を弾くだけ。音名とピッチは自動で読み取るフルオート・チューニングが可能。薄暗いステージの上でも、ジャスト・チューンをひと目で知らせるLEDのチューニング・インジケーターも装備。よりスピーディで、確実なチューニングができます。さらにコンサート・ピッチも1Hzステップで設定可能。アコースティック楽器のチューニングに便利な高感度マイクも装備しています。

世界のベスト・セラー・チューナー。TU-12の高性能を受け継いだ、よりフレンドリーなTU。

より多くのプレイヤーが高精度で、スピーディなチューニングができるようにと考えて作りました。TU-12の高性能を受け継ぎ、しかも使いやすさはTU-12以上かも知れません。コンパクト&リーズナブルなTU-6。見やすい大型メーターを採用。さらにギター/ベースのモード・セレクターを装備しました。それぞれの開放弦の周波数に合わせて反応するので、例えばギターの弦を張り替えたときに誤ってベースの音程にしてしまう、なんてこともありません。ビギナーでもスムーズにチューニングができます。さらにアコースティック・ギターのチューニングにも対応する、高感度マイクも内蔵しています。

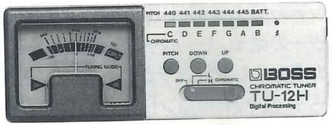


TU-6

ギター・チューナー
¥4,200(税別)

あらゆる楽器の調律に対応。

TU-12Hは、TU-12の高性能とフルオートによる使いやすさを受け継ぎながら、測定範囲をさらにC_1〜B_6まで拡大したもうひとつのTU-12です。弦楽器や管楽器、さらに和楽器まで、あらゆる種類の楽器のチューニングと音階練習に利用できます。



TU-12H

クロマチック・チューナー
¥9,500(税別)

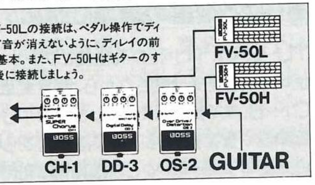
入力インピーダンスの高低に応じて選択できる音質重視のボリューム・ペダル。



FV-50L/50H

ボリューム・ペダル
各￥6,000(税別)

ボリューム・コントロールからエフェクターの歪み具合の調節や、バイオリン奏法など、多彩に使いこなせます。エフェクターの前なら50H。高域の劣化を防ぎ、ギター・サウンドの魅力を最大に引きだします。エフェクターの後や、キーボーダーが使う場合は50Lが良いでしょう。ステレオ出力のエフェクターもダイレクトにコントロールできる2イン/2アウト構成。ライブでのチューニングに便利なチューナー・アウトも装備しています。



FV-50Lの接続は、ペダル操作でディレイ音が消えないように、ディレイの前が基本。また、FV-50Hはギターのすぐ後に接続しましょう。

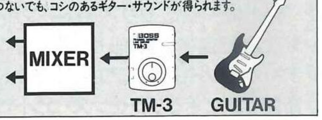
真夜中でも、アウト・ドアでも、いつでもどこでも好きなときにプレイできるトレーニング・モニター。



TM-3

トレーニング・モニター/ライン・ドライバー
￥9,000(税別)

ギター、ベース、キーボード、なんでもつないで演奏できます。CDやテープを鳴らしながら演奏できるステレオ・イン・ジャックを装備。また、ギターはギター・アンプで鳴らさないと、コシのある"ギターの音"になりませんが、TM-3はライン・ドライバー回路を内蔵。ミキサーやオーディオ機器にダイレクト・インしても、ギター・アンプで鳴らしているような太いコシのあるサウンドがえられます。



●ライン・ドライバーとして使用すれば、ダイレクトにミキサーにつないでも、コシのあるギター・サウンドが得られます。

ACCESSORIES

鳴りっぷりの良さにご注目ください。LAで開発、設計したギター・アンプ。

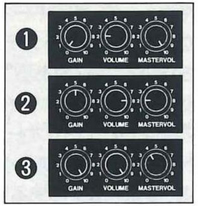


MG-10

ギター・アンプ
￥14,000(税別)

開発、設計はアメリカ西海岸ロサンジェルス。コンパクトなボディ。しかしツイン・スピーカーから、はじけでるサウンドには熱いロック・スピリットがあふれています。3ボリューム&3トーン・コントロールで、クリアー・トーンからヘビー・ディストーションまで、変幻自在の音創りが可能です。さらに図太いディストーション・サウンドを出せるワープ・モードを装備。しかもより多彩な音創りができるプレゼンス・コントロールも搭載しています。

❶クリアトーンのセッティング。
❷ナチュラルな歪みが得られるセッティング。
❸ハード・ディストーションのセッティング。



BOSSがつくるとフット・スイッチも高性能。

FS-5U/5Lは、横にスタッキング可能なフット・スイッチです。FS-5Lは踏むたびにON/OFFが切り換わるラッチ・タイプ。FS-5Uは踏んだ時だけONになるアンラッチ・タイプ。どちらも極性が逆の機器にも問題のないポラリティ・スイッチを採用。しかもFS-5Lは、エフェクトのON/OFFがひと目でわかるLEDを装備。どちらもケーブルの長さを自由に選択できるように標準ジャックを採用。



FS-5U/5L

フット・スイッチ
FS-5U ￥2,300(税別) FS-5L ￥2,600(税別)

コンパクト・エフェクターにパワフルな電源を供給。

PSA-100
ACアダプター ￥2,000(税別)



ACA-100
ACアダプター ￥1,500(税別)



ACアダプター適合表(ACアダプターは機種に合ったものを選びましょう。)
▲ACA-100 ●PSA-100 ■PSA with PSM-5

SD-1	▲■	DD-3	●■	PQ-4	●■	LM-2B	●■
OD-2	▲■	CH-1	●■	EH-2	●■	GE-7B	▲■
DS-2	●■	DC-3	●■	CS-3	▲■	PQ-3B	●■
OS-2	●■	BF-2	▲■	LM-2	▲■	CE-2B	▲■
HM-2	▲■	HF-2	▲■	OC-2	▲■	BF-2B	▲■
MZ-2	●■	PH-2	▲■	PS-2	●■	TU-12	●■
DF-2	●■	PN-2	●■	NS-2	●■	TU-12H	●■
MT-2	●■	GE-7	▲■	PSM-5	●	TM-3	●■

MICRO RACK PRO SERIES

ラック型エフェクターの新しいカテゴリーを切り開いた、マイクロ・ラックのニュー・バージョン。電源部の大幅な強化をはじめ、すべての回路、コンストラクション、パーツ、それぞれのファクターを、プロだけのために徹底して磨き上げました。純粋プロ仕様のマイクロ・ラックPROシリーズです。

SE-50

ステレオ・エフェクツ・プロセッサー
¥58,000(税別)



19エフェクトを合体。28種類のアルゴリズムを装備したステレオ・エフェクツ・プロセッサー。

まったく新しいマルチ・エフェクトの登場といってよいでしょう。SE-50、まずご注目は"アルゴリズム"。それぞれ単体でも大型専用エフェクトを超える高品位な19種類のエフェクトを搭載。これらを使用する目的に合わせて、最適なエフェクト構成に内部を構築するエフェクトの組み合わせが"アルゴリズム"です。例えばリバーブを選べば、リバーブ専用に内部のエフェクト構成が瞬時に変換。左右から2系統のリバーブ・サウンドを出力させるステレオ・リバーブや、左右のチャンネルでゲート・リバーブと、リバーブをそれぞれ別々にかけるゲート・リバーブ+リバーブなど、今までなら複数のエフェクトを使わなければ得られなかった効果も一台で可能。ハイ・クラスな専用機さえも超える強力なリバーブ・マシンに大変身します。さらにマルチ・ディレイや、ギターの音づくりに最適な8エフェクトを組み上げたギター・マルチ。キーボードに最適な4エフェクトを組み上げたキーボード・マルチなど、28種類のアルゴリズムを装備しました。

高品位なエフェクト・ワークを約束するハイ・スペック。

SE-50には、新開発の高性能LSI、16bitプロセシングA/D、D/Aコンバーターを2系統搭載。サンプリング・レイトは48kHz/32kHzの高音質。搭載された19種類のエフェクトは、それぞれ単体でも、専用エフェクトさえも超える圧倒的なクオリティを実現しています▶楽器用として、SRやレコーディングに、あらゆるニーズに対応する2イン2アウトの完全ステレオ仕様▶ユーザー・メモリーは100種類▶MIDIフル対応。アルゴリズムとユーザー・メモリーは外部MIDI機器によりプログラム・チェンジ可能▶また音色データの保存、転送が可能▶さらにフット・コントローラー(FC-50:別売)によるパッチ呼び出しもOK。

※SE-50に結集された高品位な19エフェクト。

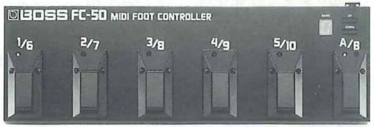
1	REVERB(REV)	11	NOISE SUPPRESSOR(NS)
2	AMBIENCE	12	ROTARY
3	GATE REVERB	13	EQUALIZER(EQ)
4	DELAY(DLY)	14	PANNING(PAN)
5	CHORUS(CHO)	15	COMPRESSOR(COMP)
6	PITCH SHIFTER	16	OVERDRIVE/DISTORTION(OD/DS)
7	FLANGER	17	LINE DRIVER(LD)
8	GATE	18	LIMITER(LM)
9	PHASER(PH)	19	ENHANCER(EH)
10	VOCODER		

※アルゴリズム一覧表。

ナンバー	アルゴリズム	エフェクト名
1	HALL 1	REVERB
2	HALL 2	REVERB
3	ROOM	REVERB
4	PLATE	REVERB
5	AMBIENCE	AMBIENCE
6	GATE REVERB	GATE REVERB
7	STEREO REVERB	REVERB
8	MULTI DELAY	DELAY×5
9	MULTI TAP DELAY	TAP DELAY×5
10	STEREO DELAY	STEREO DELAY
11	SPACE CHORUS	SPACE CHORUS
12	PITCH SHIFTER	PITCH SHIFTER×4
13	ST. PITCH SHIFTER	STEREO PITCH SHIFTER
14	STEREO FLANGER	FLANGER+GATE
15	STEREO PHASER	PHASER
16	VOCODER	VOCODER+CHO+NS
17	ROTARY	ROTARY+NS
18	KEYBOARD 1	EQ+DLY+CHO+REV
19	KEYBOARD 2	PH+EQ+CHO+REV
20	RHODES	EQ+PH+NS +CHO+PAN+REV
21	GUITAR MULTI	COMP+OD/DS+EQ+NS+DLY+CHO+REV+LD
22	VOCAL MULTI	LM+EH+NS+DLY+CHO+REV
23	STEREO ENHANCER	LM+EH+NS
24	2CH MIXER	EQ+NS+REV/DLY/CHO
25	REVERB 1+REVERB 2	REVERB+REVERB
26	GATE REVERB+REVERB	GATE REVERB+REVERB
27	CHORUS+REVERB	CHORUS+REVERB
28	DELAY+REVERB	DELAY+REVERB

FC-50

MIDIフット・コントローラー
¥18,000(税別)



SE-50のサウンド呼び出しがフット操作でできるフット・コントローラー。シンプルなペダル操作で128種類のプログラム・チェンジ情報を送信可能。足もとで音量調節やパラメーターの調節ができる(ピッチ・シフトのファインをアサインして、ギターの音程をペダル操作でシフトするなど)エクスプレッション・ペダル端子とフット・ペダル端子を2系統づつ装備。ACアダプターと乾電池、どちらでもOKの2電源方式。最長30時間(電池動作時)の連続使用が可能なエコノミー・モードを用意。

NS-50

ステレオ・ノイズ・サプレッサー
¥22,000(税別)

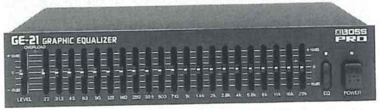


音質や表現力はそのままに、ノイズだけを極めて自然にカットするステレオ・ノイズ・サプレッサー。

従来のフィルタリングやローパス・フィルター方式ではなく、高性能VCAと高速エンベロープ検出回路による、BOSS独自のダウンワード・エキスパンド方式を採用。音質や表現力の劣化は一切なしに、ノイズだけをあくまでナチュラルにカットします。入出力はキーボードなどのステレオ出力もOKの完全ステレオ仕様。エフェクターの設定に関係なくノイズ・リダクションがえられる、ギター専用入力を使ったエフェクト・ループでの使用と、キーボードや、ミキサー出力に最適なシングル・エンドでの使用が可能。ノイズ・リダクションの作動状況がひと目で確認できるゲイン・リダクション・インジケーターを搭載。フット・スイッチ(FS-5L:別売)を使えば、リダクションのON/OFFを足もとで切り換えできるリモート・ジャックも用意。

GE-21

グラフィック・イコライザー
¥24,800(税別)



楽器ユースはもちろん、SRユースまで幅広く使える高音質な21バンドのグラフィック・イコライザー。

22Hzから22kHzまでを1/2オクターブごとにイコライジング可能な21バンド・グラフィック・イコライザーです。±15dBの範囲でブースト/カット可能。楽器用としてアクティブな音づくりから、レコーディングやPAでの音質補正や音場補正まで多彩に使用できます。さらにマスター・アウトへの接続を想定して、パーツの厳選と回路の見直し、そして徹底したヒアリング・チェックを実施。残留ノイズー100dBm(IHF-A)。歪率0.01%以下のクオリティを実現。しかもサウンド・キャラクターまで含めた音質重視設計を徹底しました。またバイパス時の音量差を補正するのに効果的な±15dBのトータル・レベル・コントローラーも備えています。イコライジングのON/OFFを足もとで切り換えできるリモート・ジャック搭載。

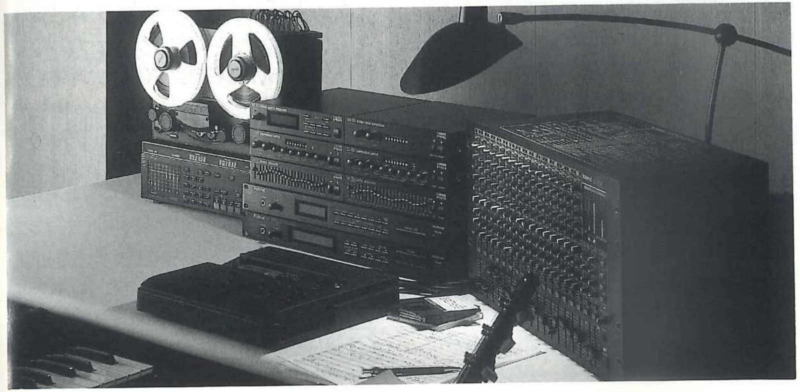
CL-50

コンプレッサー/リミッター
¥22,000(税別)



コンプレッサー/リミッター機能にノイズ・ゲート機能をプラスした高性能ダイナミック・プロセッサー。

CL-50は、プロ・ユースに応えるために優れた音質と、抜群の追従性を追求して生まれたコンプレッサー/リミッターです。高性能VCAと高速エンベロープ検出回路により、50μSの超ハイ・スピードなアタック・タイムを実現。周波数特性5Hz〜35kHz、歪率0.05%、残留ノイズー98dBm(IHF-A)と断然のプロ・スペックを誇ります。ダイナミック・レンジの広いシンセやボーカルに使用しても、歪みや音質変化は皆無。ウルトラ・スムースなコンプレス動作を実現しています。またアコースティック楽器の微妙な音のニュアンスもスポイルしません。しかもノイズをカットするノイズ・ゲートも内蔵。2台のCL-50をステレオで使用する場合に、エフェクトのかかり具合をそろえられるステレオ・リンク・ジャックを用意。



GUITAR DRIVER



GL-100 ギター・ドライバー

¥45,000(税別)

●世界のグレート・アンプ達がこの1Uの中に。
これは単なるプリアンプではなく、エフェクターでもない。ギタリストに新しいサウンド・パフォーマンスを約束する最新のギター・デバイスです。この一台を手にすることは、いわば世界のグレート・アンプ達の表現力を、そっくり手中にするのと同等である。といえば、その革新性をご理解いただけるでしょうか。

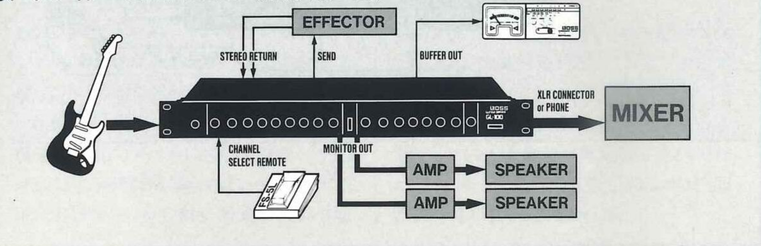
●有名ギター・アンプの特性をシミュレーション。
有名ギター・アンプの歪み特性を、まず膨大なデータを採取し、そのデータを徹底的に解析。その特性を精密にシミュレーションしたサウンド・キャラクター・モードを搭載。ヘビメタに欠かせない大型真空管ギター・アンプの3段積みサウンドから、ロック、フュージョン系に人気の大型ギター・アンプ・サウンド、さらにマイルドな歪でオーソドックスなプレイに欠かせない、あの有名アンプのサウンドもOK。カッティング専用やディストーション・サウンドも豊富。演奏に最適なアンプ・キャラクターが瞬時に選べます。しかもギター・アンプのスピーカー特性を解析したスピーカー・シミュレーション回路を内蔵。ミキサーにラインでつないでも、ギター・アンプを通したときと同じような図太く腰のあるサウンドがえられます。

●リードはCH1、バッキングはCH2で。
CH1はリード・ソロ用の5モード。CH2はバッキング用の4モード。例えばリード・ソロはハードに歪ませたサウンドで、バッキングはクリーンな音で、という場合、本来なら2台のアンプが必要です。ところがGL-100ならリードもバッキングも一台で対応。しかもチャンネル切り換えはフロント・パネルのスイッチか、フット・スイッチ(FS-5L)で可能。
▶ギター・アンプ感覚の手軽なオペレーション。
▶キメ細かな音創りのためにCH1は4バンド、CH2は3バンドのパラメトリック・イコライザーを搭載▶外部エフェクターを接続できるエフェクト・センド/ステレオ・リターン端子を装備▶チューナーを接続できるバッファー・アウトや、モニター・アウト、プロ・ユースに幅広く対応できるXLRバランス・アウトも搭載。

■サウンド・キャラクター・モード。

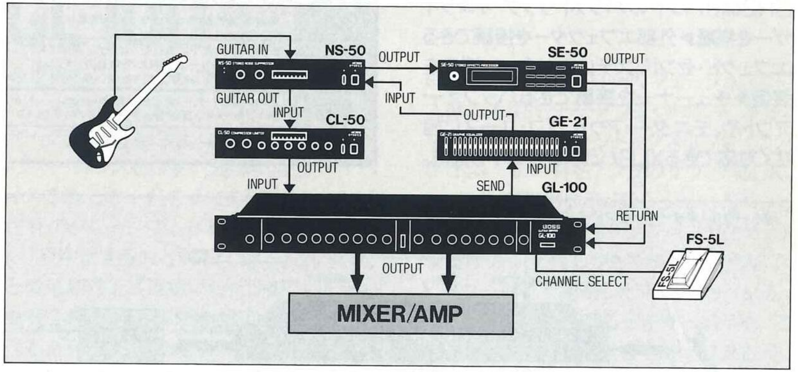
CHANNEL 1 (リード・ソロ向き)	
DRIVE Ⅰ	2スピーカー・タイプの比較的歪の少ないオーソドックスな真空管ギター・アンプのサウンド
DRIVE Ⅱ	ロック、フュージョン系で人気の比較的よく歪む大型真空管ギター・アンプのサウンド
DRIVE Ⅲ	ヘビー・メタル・シーンなどで活躍の3段積み大型真空管ギター・アンプのサウンド
DIST Ⅰ	オーソドックスなディストーション・サウンド
DIST Ⅱ	イコライジングした非常にクセのあるディストーション・サウンド
CHANNEL 2 (バッキング向き)	
FLAT	周波数特性が完全にフラットなサウンド
CUTTING	ギター・アンプでは出なかったライン録り特有の高域までシャリーンと伸び、タイトなカッティングでも一音ごとの輪郭の立った快いサウンド
DRIVE	2スピーカー・タイプの比較的歪の少ないオーソドックスな真空管ギター・アンプのサウンド
DIST	オーソドックスなディストーション・サウンド

●トータル・ギター・サウンド・システムへ発展するGL-100。



●わずか3Uラック・サイズのエフェクト・システムで、あらゆる音づくりができる組み合わせ。

これは少し番外編的なセッティングといえますが、ギター・ドライバーGL-100とマイクロラックPROシリーズSE-50、NS-50、CL-50、GE-21の4機種を組み合わせた例です。この5機種は、ラックに収めればわずか3Uラック・サイズのコンパクトなエフェクト・システムです。ところがそのサウンド表現力は絶大。いわばディストーション系エフェクターや、残響系エフェクターはもちろん、ほとんどすべてのBOSSエフェクターのエフェクト・パワーと、さらに世界中で名器と絶賛されている有名ギター・アンプ達のサウンド表現力を独占するのと等しい、といえばそのスゴさが実感してもらえるでしょうか。あらゆるジャンルのギター・サウンドを、思いのままにつくりだせる超ゴージャスなシステムです。



D DICTIONARY OF MUSIC

●知らなかった用語はチェックして、ぜひ憶えておきましょう。

■アタック・タイム：音が出はじめてから最大の音量になるまでの時間。この時間が短いほどアタックが鋭い、立ち上がりが良い音になる。

■アルペジオ：コードを構成している単音を、それぞればらばらに弾く奏法のこと。

■インストゥルメント：楽器(musical instrument)の通称として使用されている。インストゥルメンタルは、ボーカルの一切入らない、楽器演奏のみの曲を指す。インストと略して呼ぶ場合も多い。

■1U：ラック・マウント用の規格サイズ。1Uは、縦44mm、横480mm。

■エレアコ：エレクトリック・アコースティック・ギターの略。アコースティック・ギターでありながら、ブリッジ部のピックアップで音を拾いアウトプットできる。

■SN比：信号レベルに対して、雑音(ノイズ)がどれくらいの割合で含まれているかを表す数値。dB(デシベル)で表し、数値が大きいほどクリアな音質ということができる。

■カッティング：ギターの奏法のひとつ。主にコード・ストロークのことを示す。

■ゲイン：ギター・アンプやベース・アンプなどの増幅度を表します。単位はdB(デシベル)。

■コード：和音のこと。音程の違う2種類以上の音を同時に発音させたもの。

■サウンド・オン・サウンド：ディレイを使った演奏テクニックのひとつ。ディレイ・タイムを長くとったディレイ音と、原音を重ねて演奏する。通常は曲のリズムにディレイ・タイムを同期させるようにする。

■サステイン：音が持続して鳴り続けていること。あるいは減衰音が残っていることを表す言葉。

■周波数特性：f特ともいい、周波数の変化を測定したもの。人間の可聴範囲である20Hzから20kHzをフラットに再生できるものほど、周波数特性が良いと表現される。

DICTIONARY OF MUSIC

■**スレッショルド・レベル**：入力があるレベルを越えると動作する、そのレベルのこと。

■**センス**：入力された音量に対してエフェクトのかかり具合いを調節するツマミ。

■**ダイナミック・レンジ**：一番小さい音から、一番大きい音までの幅のこと。数字が大きいほど、音の大小の差が大きいことを示す。

■**ダブリング**：デジタル・ディレイによる効果のひとつ。ディレイ・タイムを20ミリから50ミリ・セカンドに設定し、ひとつの楽器でも複数の楽器で弾いているような効果にすること。

■**ハウリング**：スピーカーから出てきた音が、マイクに拾われ、アンプに増幅されて、またスピーカーから出て、マイクに拾われ、アンプに増幅されて、というふうに繰り返しが止まらなくなり「キーン」とか「ブーン」という不快音が発生する現象。

■**倍音**：実際に楽器の音を聞いて感じる音程以外の音。どんな楽器の音にも含まれており、音色を決定する要素のひとつ。

■**バッキング**：メインのメロディ以外の演奏のこと。ボーカルがある場合は、ボーカル以外はすべてバッキングと呼び、ギター・ソロの時は、それ以外の演奏をバッキングと呼ぶ。

■**パン**：音をステレオで左から右、右から左に振り分けるパンニング効果の略。

■**フィードバック**：広くは出力の一部を入力に戻すこと。ギターでは、フィードバック奏法のことを指す。アンプから出た音でギターの弦が振動して、その振動をピック・アップが拾って、またアンプから出て、というのが繰り返されることにより、非常に長いサステインが得られる。

■**フィルター**：信号の特定の周波数帯域だけを通過させ、不要な成分を排除したり、必要な周波数だけを取り出す回路。

■**ヘルツ**：周波数や振動数を表す単位。Hzで示し、1秒間に何回振動するかを数値で示し、1秒間に1000回の振動があれば1000Hzとなる。

■**ユニゾン**：あるメロディを完全に同じ音程か、あるいはオクターブ上か下かで演奏したりすること。



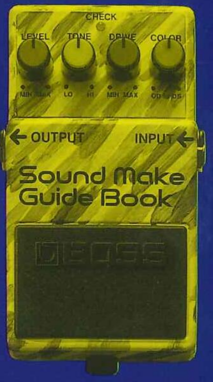
ALL ABOUT EFFECTORS

エフェクター・コンパクト事典Vol.10

発行年月日

1979年8月31日 Vol.1 初版発行
1981年2月27日 Vol.2 初版発行
1982年3月15日 Vol.2 改版発行
1982年9月10日 Vol.3 初版発行
1983年11月1日 Vol.4 初版発行
1984年1月10日 Vol.4 改版発行
1985年6月20日 Vol.5 初版発行
1986年4月10日 Vol.6 初版発行
1987年5月1日 Vol.7 初版発行
1988年7月30日 Vol.8 初版発行
1989年6月18日 Vol.9 初版発行
1991年3月20日 Vol.10 初版発行

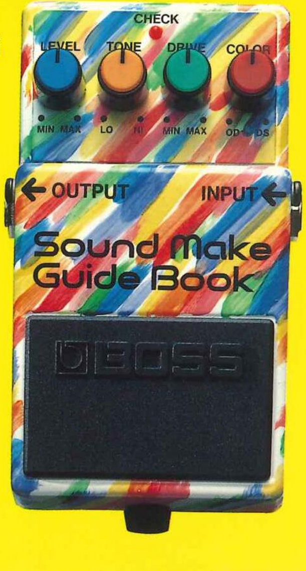
発行所　ボス株式会社
〒559 大阪市住之江区新北島5-2-66
☎(06)682-3331(代表)



NAM-1361 '91. MAR. A6. DAN-SE

ALL ABOUT EFFECTORS

EFFECTOR IS ENERGY OF PLAYERS



Vol.10